

府中高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科:(国語) 科目:(現代文B) 対象:(第 2学年 1組 ~ 7組) 3単位

教科担当者:

使用教科書:(高等学校 改訂版 現代文B 第一学習社)

使用教材:(三訂版 大学入試漢字TOP2000(いいずな書店)、現代文単語げんたん(いいずな書店)、LT現代文3(浜島書店)、新版三訂 カラー版 新国語便覧(第一学習社))

指導内容	科目「現代文B」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
4月 【評論】 鷺田清一 「自他の『間あい』」	○評論の基本的な読み方を習得する。	○行動の観察 ○記述の確認 ○漢字小テスト ○現代文単語小テスト	9
	○筆者の柔軟な思考方法に触れ、考える楽しみを味わう。		
5月 【評論】 森田良行 「『私』中心の日本語」 中間考査	○二項対立、抽象論と具体例の関係など、評論の基本的な構成を学ぶ。	○行動の観察 ○記述の確認 ○漢字小テスト ○現代文単語小テスト	9
	○日本人の言語感覚について理解を深める。		
6月 【小説】 中島敦 「山月記」 【詩】 茨木のり子 「わたしが一番きれいだったとき」	○短編小説の持つ緊密な構成を理解し、鑑賞のしかたを学ぶ。	○行動の観察 ○記述の確認 ○漢字小テスト ○現代文単語小テスト	12
	○小説を自分に引きつけて読み、人間に対する深い感受性を養う。		
	○現代詩に親しむ。 ○現代詩の鑑賞の方法や技法について学ぶ。		
7月 【詩】 宮澤賢治 「永訣の朝」	○近代詩に親しむ。	○行動の観察 ○記述の確認 ○漢字小テスト	6
	○近代詩の鑑賞の方法や技法について学ぶ。		
8月			0
9月 【評論】 清岡卓行 「手の変幻」	○抽象的な言葉の意味を押さえ、その内容や背景を理解する力を養う。	○行動の観察 ○記述の確認 ○漢字小テスト ○現代文単語小テスト	12
	○自分を取り巻く世界について考えるための契機とする。		
10月 【評論】 長谷川英祐 「働かないアリの意義がある」 中間考査	○具体例と筆者の意見の対応を理解し、論の展開を把握する。	○行動の観察 ○記述の確認 ○漢字小テスト ○現代文単語小テスト	12
	○現代の社会・経済・科学技術について理解を深める。 ○自身の常識や意見を相対化して捉える姿勢を養う。		
11月 【小説】 夏目漱石 「こころ」	○小説を主体的に読解・鑑賞する姿勢を身につける。	○行動の観察 ○記述の確認 ○漢字小テスト ○現代文単語小テスト	12
	○他者の体験や心情を自己の問題として捉え直し、人間の「生」の意味と意義を考える。		
12月 【言語活動】 「創作の楽しみ・短歌と俳句」	○短歌や俳句の形式や表現方法、鑑賞方法を学ぶ。	○行動の観察 ○記述の確認 ○漢字小テスト	6
	○自ら短歌や俳句を創作する契機とし、言葉に対する感受性を磨く。		
1月 【評論】 村上陽一郎 「トランス・サイエンスの時代」 【小説】 太宰治 「葉桜と魔笛」	○二項対立を相対化し、止揚するという論の展開を正確に捉える。	○行動の観察 ○記述の確認 ○漢字小テスト ○現代文単語小テスト	9
	○科学と人間生活との関わりについて、自分なりに意見を深める。		
2月 【評論】 住原則也 「『グローバル化』の中の異文化理解」	○短編小説の面白さを味わわせ、鑑賞のしかたを学ぶ。	○行動の観察 ○記述の確認 ○漢字小テスト ○現代文単語小テスト	9
	○小説の主題を把握し、価値の多面性について考えを深める。 ○現代の戦争について理解を深める。 ○社会的関係についての筆者の主張を把握し、それらに対する自分の意見を明確にする。		
3月 学年末考査 大学入試問題演習	○教材の読解を通して、自他の関係について新しい視点を身につける。	○行動の観察 ○記述の確認	9
	○大学入学共通テストに向けて、記述式問題を中心に演習を行い、解答に際しての留意点について理解を深める。		

府中高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科:(国語) 科目:(古典B) 対象:(第2学年 1組~7組) 3単位

教科担当者:

使用教科書:(精選古典B 古文編・漢文編(教育出版))

使用教材:(完全マスター古典文法・ステップアップノート30 古典文法基礎ドリル・漢文学習必携四訂版・漢文必携チェックノート基本編・カラー版新国語便覧新版三訂・古文単

	指導内容	科目「古典B」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	古文 説話 「宇治拾遺物語 袴垂と保昌」	始業式・入学式・オリエンテーション	意欲・態度 知識・理解 古文単語テスト 漢文小テスト プリント提出	9
		主な説話作品について、文学史的な基礎知識を整理する。		
		作品に登場する人物の行動や心情を読み取り、説話文学のおもしろさを味わう。		
		正確に読解し話の展開の仕方について考える。		
5月	漢文 故事・逸話 「漱石枕流」 「王昭君」	短い故事・逸話を読み、語句の意味・用法を理解する。	意欲・態度 知識・理解 古文単語テスト 漢文小テスト プリント提出	9
		構成や展開に即した主題を読み取る。		
		中間考査・校外学習		
6月	古文 随筆「徒然草 家居のつきづきしく」	三大随筆の文学史的な基礎知識を整理する。	意欲・態度 知識・理解 古文単語テスト 漢文小テスト プリント提出	12
		作者のものの見方、感じ方、考え方について理解を深める。		
		それぞれの作者のものの見方、感じ方、考え方について理解を深める。		
7月	古文 随筆 「枕草子 中納言参り給 ひて」	日本文化の特質や感性の伝統について考える。	意欲・態度 知識・理解 古文単語テスト 漢文小テスト プリント提出	6
		平安時代の文学の背景への興味を深める。		
		期末考査		
9月	漢文 漢詩 「望廬山瀑布」 「黄鶴楼」	漢文の書き下し文・句形について、復習する。	意欲・態度 知識・理解 古文単語テスト 漢文小テスト プリント提出	12
		助動詞について、復習する。		
		終業式		
10月	漢文 漢詩 「望廬山瀑布」 「黄鶴楼」	詩に詠み込まれた情景や作者の心情を読み味わう。	意欲・態度 知識・理解 古文単語テスト 漢文小テスト プリント提出	12
		詩の形式(絶句・律詩)、押韻について理解する。		
		歌物語を読み、話の構成や展開を正確に読み取る。		
11月	古文『伊勢物語』 「初冠」「梓弓」	和歌にこめられた心情を読み取る。	意欲・態度 知識・理解 古文単語テスト 漢文小テスト プリント提出	12
		助動詞に注意しながら読み、古典についての理解を深める。		
		句型の構造を理解し、正確に訳せるようにする。		
12月	漢文 史記 「鴻門の会」	項羽(項王)と劉邦(沛公)を中心に登場人物の描写を味わう。	意欲・態度 知識・理解 古文単語テスト 漢文小テスト プリント提出	6
		司馬遷の観察眼・洞察力にふれる。		
		中間考査		
1月	漢文 史記 「鴻門の会」	秦末の時代について概略を理解する。	意欲・態度 知識・理解 古文単語テスト 漢文小テスト プリント提出	12
		登場人物を整理し、それぞれの立場・性質・心情・行動について理解する。		
		日記文学を読んで当時の生活の様子を想像し、作者の心理を的確に捉える。		
2月	古文『更級日記』 「源氏の五十余巻」	助動詞に注意しながら読み、女流日記文学の価値について考察する。	意欲・態度 知識・理解 古文単語テスト 漢文小テスト プリント提出	9
		登場人物の設定や物語世界の輪郭を理解し、登場人物の人物像や心理を的確に捉える。		
		『源氏物語』の文学性・卓越性について理解する。		
3月	古文『源氏物語』 「若紫との出会ひ」	『源氏物語』の主題と梗概を理解し、この章段の位置づけを確認する。	意欲・態度 知識・理解 古文単語テスト 漢文小テスト プリント提出	9
		助詞のはたらきに注意しながら読み味わい、作品の価値について考察する。		
		歴史物語について文学史における位置づけを理解する。		
4月	古文『大鏡』 「花山天皇の出家」	敬語に注意しながら鑑賞し、作品の価値を理解する。	意欲・態度 知識・理解 古文単語テスト 漢文小テスト プリント提出	9
		登場人物の心情を的確に把握する。		
		花山天皇の出家の真相を理解する。		
5月	一年間の復習	学年末考査・卒業式予行・卒業式	意欲・態度 知識・理解 古文単語テスト 漢文小テスト プリント提出	9
		古典文法を振り返る		
		漢文基本句形を振り返る		
6月		修了式		

府中高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科:(地歴) 科目:(世界史A) 対象:(第2学年 1組 ~ 7組 理系) 2単位

教科担当者:

使用教科書:(新版世界史A 新訂版)

使用教材:(歴史風景館 世界史のミュージアム)

	指導内容	科目「世界史A」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	第1部1 世界の諸文明	人類の築いた文化・文明について知り、多様性のある文化について学んでいく意欲を持つ。	【知】【関】	6
	1①東アジア世界	中国を中心とする地域の文明の特徴について「漢字」「儒教」「冊封・朝貢体制」をキーワードに理解する	【知】【関】	
	1②南アジア世界	インドを中心とする地域の文明の特徴について「輪廻転生」「不殺生」をキーワードに理解するとともに、東南アジアについて簡単に理解する	【知】【思】	
	1③西アジア世界	西アジアの文明の特徴について「一神教」「契約」をキーワードに理解する	【知】【技】	
5月	1④ヨーロッパ世界	ヨーロッパの文明の特徴について「キリスト教」「民主制」をキーワードに理解する	【知】【関】	6
	1⑤アメリカ大陸・アフリカ大陸	ユーラシア以外の地域が、世界の一体化によって「世界史」の舞台となることを学習し、一体化以前の状況を簡単に理解する	【知】【関】	
	2 世界の一体化の始まり	16~18世紀のアジアの大帝国について学び、アジアの豊かさや先進性について理解する	【知】【技】	
	1学期中間考査			
6月	2①大航海とアメリカ征服	ヨーロッパ人のアジア・新大陸進出とその結果起こった世界の一体化について理解する	【知】【技】	8
	2②ルネサンス	ルネサンスとは何か、代表的な作品を通じて理解する	【知】【技】	
	2③宗教改革	キリスト教と宗教改革について理解する	【知】【思】	
	2④主権国家体制の成立	覇権国家がスペイン→オランダ→イギリスと移り変わることで、ヨーロッパで主権国家体制がどのように成立したかを理解する	【知】【技】	
7月	1学期期末考査			4
	3近代の世界①アメリカ独立革命	啓蒙思想とアメリカ独立革命について理解する	【知】【関】	
9月	3②フランス革命	フランス革命の普遍性や、その進展について理解する	【知】【技】	8
	3③ナポレオンとその帝国	ナポレオンによるヨーロッパ支配により立憲主義や国民国家が広がっていったことを理解する	【知】【技】	
	3④産業革命	イギリスで起こった最初の産業革命について理解する	【知】【技】	
10月	3⑤ウィーン体制と1848年革命	復古的なウィーン体制が、資本主義経済の発展・自由主義思想の拡大に伴って崩壊することを理解する	【知】【関】	8
	3⑥19世紀後半のイギリス	19世紀に国民国家化が進んでいく過程を理解する	【知】【関】	
	2学期中間考査			
	3⑥1848年革命	19世紀に国民国家化が進んでいく過程を理解する	【知】【関】	
11月	3⑥19世紀後半の欧米各国	19世紀に国民国家化が進んでいく過程を理解する	【知】【関】	8
	3⑦19世紀のアジア	19世紀のアジアの状況について学び、列強のアジア進出と民族運動について理解する	【知】【技】	
12月	2学期期末考査			4
	3⑦19世紀のアジア	19世紀のアジアの状況について学び、列強のアジア進出と民族運動について理解する	【知】【技】	
1月	第2部 2①帝国主義	第二次産業革命の進行、資本主義経済の発達の結果、世界分割が列強によって進められたことを理解する	【知】【技】	6
	2③アジアの抵抗、日露戦争、辛亥革命	アジア各地での民族運動について学び、理解する	【知】【関】	
	3①第一次世界大戦とロシア革命	帝国主義の結果としての第一次大戦と、ロシア革命の画期性と限界について理解する	【知】【技】	
2月	3②ヴェルサイユ=ワシントン体制	平和協調を目指した戦間期の状況について学習し、理解する	【知】【関】	6
	3③アジア諸地域の抵抗	戦間期の民族運動について理解する	【知】【技】	
	3④世界恐慌とファシズム	世界恐慌とその克服方法として生まれたファシズムの問題点について理解する	【知】【思】	
	3⑤第二次世界大戦	第二次大戦の進行状況や性格について学び、戦闘地域と非戦闘地域の違いのない全面戦争の悲惨を理解する	【知】【思】	
3月	学年末考査			6
地球社会への歩み	冷戦体制・核兵器の問題点、冷戦終結後に噴きだした民族紛争や宗教的対立などについて学び、今後の人類の課題を模索する。	【知】【技】		

府中高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科:(地歴公民) 科目:(世界史B) 対象: 第(2)学年(1)組 ~ (7)組 (3)単位

教科担当者:

使用教科書:(詳説 世界史B)

使用教材:(歴史風景館 世界史のミュージアム)

	指導内容	科目「世界史B」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
4月		始業式・入学式・オリエンテーション		9
	先史の世界	人類がどのように誕生し、どのように発展してきたかを、気候の変化を含めて学習する。また、それぞれの時代の人類の特徴も理解する。	【知】【思】	
	古代オリエント世界	メソポタミアやエジプトで農業が始まり、国家が発生し、文明が誕生していった過程を学ぶ。	【知】【技】	
	古代オリエント世界	メソポタミアやエジプトで農業が始まり、国家が発生し、文明が誕生していった過程を学ぶ。	【知】【関】	
5月				9
	ギリシア世界	古代ギリシアのそれぞれのポリスの特徴や民主政治の発展と衰退の過程を理解する。	【知】【技】	
	ギリシア世界	ペルシア戦争やペロポネソス戦争と、ポリス衰退の歴史について理解する。	【知】【関】	
		中間考査・校外学習	定期考査	
6月				12
	ローマ世界	共和政ローマの誕生や発展の歴史について理解する。	【知】【関】	
	ローマ世界	共和政から帝政への移り変わりや、帝政ローマの歴史について理解する。	【知】【技】	
	ローマ世界	キリスト教の成立やローマ文化について理解する。	【知】【関】	
7月				6
		期末考査	定期考査	
	南アジア世界	マウリヤ朝からヴァルダナ朝までの、古代インド王朝について理解する。	【知】【関】	
	一学期の復習	一学期の学習内容を振り返り、知識を定着させる。	【知】【技】	
8月				
9月				12
	東南アジアの諸文明	東南アジアの諸地域に成立した国家について理解する。	【知】【技】	
	南北アメリカの諸文明	南北アメリカに成立した文明の系譜について理解する。	【知】【技】	
	遊牧民	内陸アジアにおいて台頭した遊牧民とその動向を、オアシス民の活動と共に理解する。	【知】【技】	
	東アジア世界	中国を中心に東アジア世界の成り立ちを理解し、殷、周といった王朝について学習する。	【知】【関】	
10月				12
	東アジア世界	漢の滅亡から魏晉南北朝時代の歴史について理解する。	【知】【関】	
	東アジア世界	隋唐帝国の繁栄や、周辺諸国との関係について理解する。	【知】【技】	
	東アジア世界	唐の滅亡から宋の成立、周辺諸国との関係について理解する。	【知】【技】	
	中間考査	中間考査	定期考査	
11月				12
	イスラーム世界	イスラームの成立や初期の王朝の歴史について理解する。	【知】【技】	
	イスラーム世界	イスラーム諸王朝の成立や、それに伴うイスラーム世界の分立について理解する。	【知】【技】	
	イスラーム世界	各地に成立したイスラーム王朝を、地域ごとに学習する。	【知】【関】	
	イスラーム世界	各地に成立したイスラーム王朝を、地域ごとに学習する。	【知】【技】	
12月				6
	期末考査	期末考査	定期考査	
	イスラーム文化	イスラームの文化や、周辺地域に与えた影響について理解する。	【知】【関】	
	二学期の復習	二学期の学習を振り返り、知識を定着させる。	【知】【技】	
1月				9
	中世西ヨーロッパ世界	ゲルマン人の大移動やそれに伴う諸王国の成立について理解する。	【知】【関】	
	中世西ヨーロッパ世界	ノルマン人の活動や、ローマ＝カトリック教会の歴史について理解する。	【知】【関】	
	中世西ヨーロッパ世界	封建社会の構造や教会の強大化について理解する。	【知】【関】	
2月				9
	中世東ヨーロッパ世界	ビザンツ帝国やスラヴ人の歴史について理解する。	【知】【技】	
	中世西ヨーロッパ世界	十字軍の歴史や、それに伴う商業の復活について理解する。	【知】【関】	
	中世西ヨーロッパ世界	封建社会の衰退や、教皇の弱体化について理解する。	【知】【技】	
3月				9
	中世西ヨーロッパ世界	各国史として、イギリス・フランスの歴史について学習する。	【知】【関】	
	中世西ヨーロッパ世界	各国史として、ドイツ・スペインなどの歴史について学習する。	【知】【技】	
	一年間の復習	一年間の学習内容を振り返り、知識を定着させる。	【知】【技】	
		学年末考査・卒業式予行・卒業式	定期考査	
		中世西ヨーロッパ文化について学習する。	【知】【関】	
		修了式		

府中高等学校

令和3年度

年間授業計画

教科:(地歴)

科目(日本史A) 対象(第2学年理系選択者) 2単位

教科担当者:

使用教科書: 『日本史A 現代からの歴史』東京書籍

	指導内容	科目「日本史A」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	ペリー来航と条約調印	ペリー来航の背景と、日米和親条約調印により幕府が鎖国政策から転換したことの意味を、近代日本の産業構造・東アジアの国際情勢を含めて理解する。	【知】【関】	6
	開国後の政治と経済	通商条約調印の経過を理解するとともに、貿易の特色と国内の社会・経済与えた影響を、物価の推移に着目しながら理解する。	【知】【思】	
5月	幕末抗争の激化	尊皇攘夷派と公武合体派との対立の原因や主導勢力について、幕府・雄藩の動向をつかみながら理解する。	【知】	6
	大政奉還と戊辰戦争	大政奉還が出されたあとの対抗する勢力の動きを、公家勢力を中心に理解する。	【知】【思】	
	新しい統一国家の形成	五箇条の御誓文と五榜の掲示が出された目的について、江戸幕府の政策と比較して理解する。	【知】【関】	
	新政のはじまり (内政)	廃藩置県、四民平等、徴兵制、地租改正などの諸改革について、日本の近代化における、その後の影響を理解する。	【知】【技】	
6月	初期アジア外交	岩倉使節団を中心とする、明治初期の外交を理解する。	【知】【思】	8
	反政府運動の動き	士族の反乱を中心とする、反政府運動がなぜおこったのか、理解する。	【知】【関】	
	自由民権運動	民間の間に政治的関心が高揚し、自由民権運動が展開していったことを、運度経緯を把握しながら理解する。	【知】	
	大日本帝国憲法の制定	大日本帝国憲法の成立過程と、この憲法の特色について日本国憲法と比較しながら理解する。	【知】【技】	
7月	条約改正の経過	条約改正の具体的な交渉内容について、各外務大臣の動向に注目して理解する。	【知】	4
9月	日清戦争と朝鮮	壬午軍乱や甲申事変を通して、日本と清国の対立経緯を理解する。	【知】【思】	8
		下関条約の内容を理解する。三国干渉が日本国内の世論におよぼした影響を理解する。	【知】	
	北清事変と日英同盟	日露戦争をめぐる国際情勢について理解する。ポーツマス条約の具体的な内容を理解する。	【知】【技】	
	日露戦争と人々の生活	植民地支配の過程を、アメリカ・イギリス・ロシアなど列強との関係を踏まえながら理解する。	【知】【関】	
	桂園時代と社会運動	第一次護憲運動と初の本格的な政党内閣である原敬内閣の内容を理解する。社会運動の広がりとともに社会主義や共産主義の思想が広がったことを理解する。	【知】	
10月	民衆運動の広がり	第二次護憲運動を経て護憲三派内閣が成り、二大政党制が続いた経緯を理解する。普通選挙法の成立とともに治安維持法が成立した理由を理解する。	【知】	8
	産業革命の時代	産業の急速な発展によって、我が国の資本主義が確立する一方で、公害問題や労働問題が発生し、社会運動が起こったことを理解する。	【知】【技】	
	第一次世界大戦と中国侵略	第一次世界大戦において、二十一か条の要求やそれに伴う中国の民衆の反発などを具体的に理解する。	【知】【思】	
	ワシントン体制	ヴェルサイユ体制・ワシントン体制など国際的な協調体制が構築される中で日本の立場や対外政策の変化について理解する。	【知】	
	大戦景気と社会変動	大戦景気の背景と国内経済・社会に生じた様々な変化を理解する。	【知】【関】	
11月	社会不安と昭和恐慌	紙幣の増発や金解禁、管理通貨制度や産業合理化による重化学工業の重視など、一連の政府の対応とその影響について理解する。	【知】【思】	8
		保護貿易やニューディール政策など、世界恐慌に対する各国の対策について理解する。	【知】【関】	
	思想統制の強化と二・二六事件	五・一五事件と二・二六事件が起こった原因と、その後の政治的影響について理解する。	【知】【技】	
			【知】	
12月	日中全面戦争全面	日中戦争の長期化に伴う物資の不足や、アメリカによる禁輸政策の影響を打開するため、日本が南方進出を行い、連合国と開戦することになった経緯について理解する。	【知】【関】	4
	「大東亜共栄圏」の実態		【知】【技】	
	大日本帝国の崩壊へ	第二次世界大戦敗戦後の日本に対する占領政策は、連合国軍最高司令官総司令部（GHQ/SCAP）の発する指令／勅告に基づいて、日本政府が統治を行う、間接統治の形態で実施されたことを理解する。	【知】【思】	
1月	敗戦と占領	戦後の我が国で実施された五大改革について、財閥解体や農地改革など、具体的な改革の内容を理解する。	【知】【技】	6
	日本国憲法と地方自治法	日本国憲法の成立過程と三大原理等を含む具体的な特徴について理解する。	【知】	
	戦後改革	戦後の社会的混乱の中で、民主的な政党政治が復活したことや、労働運動をはじめとする社会運動が活発化したことについて理解する。	【知】【思】	
	大戦後の世界と冷戦のはじまり	国際連合成立の意義を理解するとともに、アメリカを中心とする西側（資本主義）陣営と、ソ連を中心とする東側（社会主義）陣営の対立である冷戦がアジア各国に与えた影響について理解する。	【知】【関】	
	アジア諸国の独立と日本	中華人民共和国の成立や朝鮮半島の大韓民国と朝鮮民主主義人民共和国への分裂など、東アジア情勢が変化の中でアメリカの対日占領政策が大きく変化したことの意味について理解する。	【知】	
2月	朝鮮戦争と日本の独立	朝鮮戦争の開始が我が国に大きな影響を与えたことについて、朝鮮特需を基に理解する。	【知】【思】	6
		サンフランシスコ平和条約と日米安全保障条約の内容と特色、日本の独立の意義について理解する。	【知】【関】	
		琉球諸島、小笠原諸島、奄美諸島がアメリカの施政権下に置かれたことや、沖縄で祖国復帰運動が行われたことを理解する。	【知】	
	55年体制と国内の分岐	我が国で、保守対立の下での保守一党優位の政治体制（55年体制）が約40年続いたこととその社会的影響について理解する。	【知】	
	多極化する世界と日米関係の強化	我が国の独立後の外交政策や国内政治が、多極化する国際情勢の変化やアジアの緊張に大いに影響を受けていたことを理解する。	【知】【技】	
3月	経済再建	冷戦の終結やグローバル化の進展など国際環境の変化を理解し、我が国が国際社会において期待されている役割等について理解する。	【知】【関】	6
		我が国の戦後の経済復興について、財閥解体・農地改革などの戦後改革から石油危機を克服して経済大国に至るまでの歴史的過程を理解する。	【知】【技】	
		高度経済成長によって、我が国の産業構造をはじめとする社会の様相、国民の生活様式や意識の変化が起こったことを具体的な事例を基に理解する。	【知】【思】	
	日本経済の回復と行財政改革	石油危機を克服することで、日本経済は安定成長の時代に入り、国際関係においても経済問題が一層重視されるようになったことを理解する。	【知】	
		現代の日本社会が直面する身近な社会的事象や地域的事象、現代の課題などについて、資料等を多角的・多面的に活用し、その解決に向けた具体的な方策等について理解する。	【知】【関】	

府中高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科:(地歴)科目:(日本史B) 対象:(第2学年文系選択者) 3単位

教科担当者:

使用教科書:(『詳説日本史B』山川出版社)

使用教材:(『詳説日本史図録』山川出版社)

	指導内容	科目「日本史B」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	春季休業	春季休業		9
	1. 日本文化のあけぼの (1)文化の始まり	旧石器文化から縄文文化への移行を自然環境の変化に着目して理解する。縄文時代の呪術的な風習の意味を考察する。	【知】【関】	
	(2)農耕社会の成立	弥生文化について、採集経済社会から農耕社会への変化がおよぼした影響に着目して理解する。小国の分立と小国連合の形成について、青銅器の分布等を通して考察する。中国の文献を検討し、邪馬台国連合形成に至る過程を理解する。	【知】【思】	
	(3)古墳とヤマト政権	ヤマト政権の成立過程について、古墳文化の変化から考察する。	【思】【関】	
5月	1. 日本文化のあけぼの (3)古墳とヤマト政権	ヤマト政権の成立過程について、古墳文化の変化から考察する。	【思】【関】	9
	中間考査	中間考査		
	2. 律令国家の形成 (1)飛鳥の朝廷	推古朝の政治と飛鳥文化について、史料・図版をもとに、東アジア世界との関係をふまえて理解する。	【知】【技】	
	(2)律令国家への道	大化改新から天武・持統朝の政治の流れを、律令制度の成立過程とあわせて理解する。律令制度の統治体制について、その特色を理解する。	【知】	
6月	2. 律令国家の形成 (2)律令国家への道	大化改新から天武・持統朝の政治の流れを、律令制度の成立過程とあわせて理解する。律令制度の統治体制について、その特色を理解する。	【知】	12
	(3)平城京の時代	聖武朝を中心とする平城京の時代について、藤原氏の進出と政界の動揺に着目して理解する。	【知】	
	(4)天平文化	天平文化について、東アジア世界との交流や鎮護国家思想を背景として、図版をもとに理解する。	【知】【関】	
7月	期末考査	期末考査		6
	2. 律令国家の形成 (5)平安王朝の形成	平安初期の政治と文化について、律令政治の再編と変質を背景に理解する。	【知】	
	夏季休業	夏季休業		
9月	3. 貴族政治と国風文化 (1)摂関政治	藤原北家の発展と摂関政治の成立について、その経過を理解し、古代社会の転換について考察する。	【知】【思】	12
	(2)国風文化	国風文化について、成立の背景をふまえ、史料・図版をもとにその特色を理解する。	【知】【関】	
	(3)地方政治の展開と武士	地方政治の転換について、荘園の発達、武士団の成長とからめて理解する。	【知】	
10月	3. 貴族政治と国風文化 (3)地方政治の展開と武士	地方政治の転換について、荘園の発達、武士団の成長とからめて理解する。	【知】	12
	4. 中世社会の成立 (1)院政と平氏の台頭	院政の成立とその特色について、荘園公領制の成立を背景として理解する。武士の中央政界進出と平氏政権成立の過程を理解する。	【知】	
	中間考査	中間考査		
11月	(2)鎌倉幕府の成立	鎌倉幕府成立について、源平争乱を背景とする支配機構の整備を通して考察する。	【知】【思】	12
	4. 中世社会の成立 (3)武士の社会	承久の乱を契機とする武家社会の成立について、北条氏の発展とからめて理解する。執権政治と御成敗式目について、史料を読み取り理解する。	【知】【技】	
	(4)蒙古襲来と幕府の衰退	蒙古襲来の経緯について、東アジア世界の動向を背景として理解する。蒙古襲来を契機とする幕府の衰退について、貨幣経済の発展を背景として考察する。	【知】【思】	
12月	4. 中世社会の成立 (5)鎌倉文化	鎌倉文化について、新仏教の成立と発展を軸とし、史料・図版をもとにその特色を理解する。	【知】【関】	6
	期末考査	期末考査		
	5. 武家社会の成長 (1)室町幕府の成立	鎌倉幕府滅亡から建武の新政、室町幕府成立に至る経過を、南北朝の動乱を背景として理解する。東アジア世界の交易について、勘合貿易を軸に、琉球・蝦夷ヶ島との関係もふまえて考察する。	【知】【思】	
	冬季休業	冬季休業		
1月	冬季休業	冬季休業		9
	5. 武家社会の成長 (1)室町幕府の成立	鎌倉幕府滅亡から建武の新政、室町幕府成立に至る経過を、南北朝の動乱を背景として理解する。東アジア世界の交易について、勘合貿易を軸に、琉球・蝦夷ヶ島との関係もふまえて考察する。	【知】【思】	
	(2)幕府の衰退と庶民の台頭	惣村の形成と一揆の時代について、室町時代の経済発展をふまえ、史料から読み取りつつ理解する。応仁の乱に至る幕府政治の動揺を理解する。	【知】【技】	
2月	5. 武家社会の成長 (3)室町文化	室町文化について、史料と図版をもとにその特色を理解し、日本の伝統文化の源流について考察する。	【知】【関】	9
	(4)戦国大名の登場	戦国大名の領国経営について、各地に発達した都市の成立過程と関連づけて理解し、戦国時代の諸相を理解する。	【知】	
	中世までの学習のまとめ	原始古代・中世の学習内容を振り返り、近世以降の学習に備える。		
3月	学年末考査	学年末考査		9
	中世までの学習のまとめ	原始古代・中世の学習内容を振り返り、近世以降の学習に備える。		
	春季休業	春季休業		

府中高等学校

令和3年度 年間授業計画

教科:(数学) 科目:(数学Ⅱ) 対象: 第(2)学年(1)組 ~ (7)組 (4)単位

教科担当者:

使用教科書:(改訂版 数学Ⅱ [数研出版])

使用教材:(4STEP 数学Ⅱ+B)

指導内容	科目「数学Ⅱ」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	始業式・入学式・オリエンテーション		
	第1章 式と証明 第2章 複素数と方程式 1. 複素数	[関] [見] [技] [知]	12
	2. 2次方程式と解の判別	[定期考査]	
	3. 解と係数の関係		
4. 剰余の定理と因数定理 5. 高次方程式 第3章 図形と方程式 第1節 点と直線	[関] [見] [技] [知] [定期考査]		
5月	1次式で割る整式の余りが除法によらずとも求められる意義について認識する。複2次式や因数定理による高次方程式の解法を知る。	[関] [見]	12
	中間考査	[技] [知]	
	内分点・外分点と座標の関係の理解を深め、三角形などの平面図形の性質や関係を調べることができる。	[定期考査]	
6月	2点間の距離を求めることができ、三角形などの平面図形に活用できる。	[関] [見]	16
	直線が1次方程式で表されることなど図形とその方程式の関係を理解する。	[技] [知]	
	2直線の位置関係を調べ、直線図形の解析的な考察ができる。		
	円がx, yの2次式の方程式で表されることを理解し、円についての理解を深める。円と直線の位置関係が2次方程式の判別式によって調べられることに興味をもち、それを理解するとともに、接線の方程式などに活用できる。		
7月	期末考査	[関] [見]	8
	期末考査	[技] [知]	
	直線や円を、条件を満たす点の集合として理解し、軌跡の方程式を求めることができる。不等式を満たす直線や円の領域を求めることができる。	[定期考査]	
	終業式		
9月	三角比から三角関数への準備として、一般角および弧度法を学習し、扇形の弧の長さや面積を求めて活用することができる。	[関] [見]	16
	単位円を利用して、三角関数の基本的な性質を理解する。	[技] [知]	
	三角関数の相互関係が三角比の相互関係の自然な拡張になっていることを理解し、相互関係の公式を用いて三角関数についての理解を深める。		
	三角関数のグラフの特徴に興味をもち理解する。そのとき、三角関数もつ周期性や対称性などに気づき、グラフをかきことができる。		
10月	三角関数の加法定理の証明を認識し、 15° , 75° , 105° などの三角関数の値を求めることができる。	[関] [見]	16
	加法定理から2倍角の公式や半角の公式を導き、利用できる。三角関数の合成について理解し、関数の最大・最小の問題などに活用できる。	[技] [知]	
	指数の拡張に興味をもち、指数を正の整数から整数に拡張したときも、指数法則が成り立つことを理解する。	[定期考査]	
	中間考査		
11月	累乗根の意味を理解し、簡単な計算ができる。	[関] [見]	16
	指数を整数から有理数に拡張したときも、指数法則が成り立つことを学び、指数に関する理解を深める。	[技] [知]	
	指数関数のグラフの特徴と性質を理解する。指数関数のグラフを利用して、方程式や不等式を解くことができる。		
	対数関数を指数関数のグラフを使って視覚的に認識し、対数のよさを理解する。		
12月	指数関数の性質と関連づけながら、対数関数の性質について理解を深め、そのグラフの特徴と性質を理解する。	[関] [見]	8
	常用対数について理解を深め、自然数の桁数を求めたり、変化する数量について応用したりすることができる。	[技] [知]	
	期末考査	[定期考査]	
	期末考査		
1月	常用対数について理解を深め、自然数の桁数を求めたり、変化する数量について応用したりすることができる。	[関] [見]	12
	終業式	[技] [知]	
2月	微分係数を関数的にとらえ、導関数を定義することができる。	[関] [見]	12
	グラフの接線の方程式を求めることができる。	[技] [知]	
	接線の傾きと関連させて関数の増加・減少と導関数の値の正負の関係を考え、関数の増加・減少を調べることができる。導関数を用いて、関数の極大・極小を調べ、グラフをかきことができる。		
	微分法を用いて、関数のグラフをかき、その結果から関数の最大値・最小値を求め、具体的な事象の考察に活用できる。		
3月	微分法を用いて、関数のグラフをかき、その結果を方程式の解の個数を調べることや不等式の証明に応用できる。	[関] [見]	12
	微分法の逆演算として不定積分を導入し、整関数について不定積分の計算ができる。	[技] [知]	
	定積分の定義を理解し、その計算ができる。		
	直線や放物線で囲まれた図形の面積を定積分により求める方法を理解し、面積を計算することができる。		
3月	直線や放物線で囲まれた図形の面積を定積分により求める方法を理解し、面積を計算することができる。	[関] [見]	12
	学年末考査・卒業式予行・卒業式	[技] [知]	
		[定期考査]	
	修了式		

府中高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科:(数学) 科目:(数学B) 対象: 第(2)学年(3)組、(4)組、(5)組 (2)単位

教科担当者:

使用教科書: 改訂版 数学B [数研出版]

使用教材: 4STEP 数学II+B

指導内容	科目「数学B」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
4月	始業式・入学式・オリエンテーション	[関][見] [技][知]	6
	第1章 平面上のベクトル		
	第1節 平面上のベクトルとその演算		
	平面上のベクトルが2つの実数の組として表されることを理解し、そのよさを認識する。		
5月	ベクトルの内積について理解し、その基本性質を理解する。	[関][見] [技][知] [定期考査]	6
	中間考査・校外学習		
	位置ベクトルを理解し、平面上の点の位置を表現できるよさを認識する。		
	平面上の直線や円を、ベクトルを用いて表せることを理解する。また、媒介変数表示についても理解し、そのよさを認識する。		
6月	平面上の直線や円を、ベクトルを用いて表せることを理解する。また、媒介変数表示についても理解し、そのよさを認識する。	[関][見] [技][知]	8
	ベクトル方程式の応用問題		
	問題演習		
7月	期末考査	[関][見] [技][知] [定期考査]	4
	期末考査		
	終業式		
9月	空間における座標を定め、空間の点が3つの実数の組として表現できることを理解する。また、座標平面に平行な平面について考察する。	[関][見] [技][知]	8
	平面と同様に、空間においてもベクトルを考慮することができることを理解する。		
	空間のベクトルについても内積を定義し、空間内のいろいろな図形の性質の考察に利用できるようにする。		
	平面と同様に、空間においても位置ベクトルを考慮することができることを理解し、内分点・外分点の位置ベクトルを求めることができるようにする。また、空間における位置ベクトルのよさを認識する。		
10月	数列の概念および数列についての基本的な用語を理解する。	[関][見] [技][知] [定期考査]	8
	等差数列について関心をもち、一般項 a_n を初項 a 、公差 d を使って表せることを理解する。		
	等差数列の初項から第 n 項までの和の求め方に関心をもち、それが n を用いて表せることを理解する。		
	中間考査		
11月	等比数列の初項から第 n 項までの和の求め方に関心をもち、それが n を用いて表せることを理解する。	[関][見] [技][知]	8
	問題演習		
	記号 Σ の意味と性質を理解し、累乗の和を Σ を用いて表すことができるようにする。		
12月	期末考査	[関][見] [技][知] [定期考査]	4
	期末考査		
	考査復習		
	終業式		
11月	記号 Σ の意味と性質を理解し、累乗の和を Σ を用いて表すことができるようにする。	[関][見] [技][知]	6
	階差数列から一般項を求めたり、数列の和から一般項を求めたりすることができるようにする。		
	少し複雑な数列の一般項や数列の和を求めることができるようにする。		
11月	数列の帰納的定義について理解し、漸化式を用いて表された数列の一般項を求めることができるようにする。	[関][見] [技][知]	6
	漸化式の応用		
	問題演習		
	数学的帰納法について理解し、等式などの証明に利用できるようにする。		
3月	数学的帰納法について理解し、等式などの証明に利用できるようにする。	[関][見] [技][知] [定期考査]	6
	学年末考査・卒業式予行・卒業式		
	修了式		

	指導内容	化学の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	1編 物質の状態 1章 物質の状態 2章 気体の性質	始業式・入学式・オリエンテーション ・物質の沸点、融点を分子間力や化学結合と関連付けて理解させる。 ・状態変化に伴うエネルギーの出入り及び状態間の平衡と温度や圧力との関係について理解させる。 ・気体の体積と圧力や温度との関係を理解させる。 ・気体定数と状態方程式、分子量の関係を理解させる。	関心・意欲・態度、思考・判断、観察・実験の技能・表現、知識・理解 授業への取り組み、ノート、実験レポート	9
5月	3章 溶液の性質 4章 固体の構造 2編 化学反応とエネルギー 1章 化学反応と熱・光	・溶解の仕組みを理解させること。また、溶解度を溶解平衡と関連付けて理解させる。 ・身近な現象を通して溶媒と溶液の性質の違いを理解させる。 ・コロイド溶液の性質を理解させる。 ・結晶格子の概念及び結晶の構造を理解させる。 中間考査 ・化学反応における熱の発生や吸収は、反応の前後における物質のもつ化学エネルギーの差であることを理解させる。	関心・意欲・態度、思考・判断、観察・実験の技能・表現、知識・理解 授業への取り組み、ノート、実験レポート	9
6月	2章 電池と電気分解 3編 化学反応の速さと平衡 1章 化学反応の速さ 2章 化学平衡 3章 水溶液中の化学平衡	・化学反応における光の発生や吸収は、反応の前後における物質のもつ化学エネルギーの物質が変化するとき出入りする熱量(反応熱)は、変化する前の状態と変化した後の状態だけで決まり、変化の過程には無関係であること(総熱量不変の法則)を理解させる。 ・外部から加えた電気エネルギーによって、電極で酸化還元反応が起こることを理解させる。また、その反応に関与した物質の変化量と電気量との関係について理解させる。 ・電池は、酸化還元反応によって電気エネルギーを取り出す仕組みであることを理解させる。 ・可逆反応、化学平衡及び化学平衡の移動を理解させる。 ・水のイオン積、pH及び弱酸や弱塩基の電離平衡について理解させる。	関心・意欲・態度、思考・判断、観察・実験の技能・表現、知識・理解 授業への取り組み、ノート、実験レポート	12
7月	4編 無機物質 1章 周期表と元素	期末考査 ・周期表から単体の性質について理解させる。 ・水素と非金属である18族元素の希ガスの性質を理解させる。 終業式	関心・意欲・態度、思考・判断、観察・実験の技能・表現、知識・理解 授業への取り組み、ノート、実験レポート	6
8月				
9月	2章 非金属元素の単体と化合物 3章 典型金属元素の単体と化合物	始業式 ・17族元素のハロゲンの単体及び、その化合物の性質を理解させる。 ・周期表16族の非金属元素の単体及び、その化合物の性質を理解させる。 ・周期表15族の非金属元素の単体及び、その化合物の性質を理解させる。 ・周期表14族の非金属元素の単体及び、その化合物の性質を理解させる。 ・水素以外の1族元素のアルカリ金属の単体及び、その化合物の性質を理解させる。 ・2族元素の単体及び、その化合物の性質を理解させる。	関心・意欲・態度、思考・判断、観察・実験の技能・表現、知識・理解 授業への取り組み、ノート、実験レポート	12
10月	4章 遷移金属元素の単体と化合物 5章 無機物質と人間生活 5編 有機化合物 1章 有機化合物の特徴と構造	・アルミニウムの単体及び、その化合物の性質を理解させる。 ・亜鉛の単体及び、その化合物の性質を理解させる。 ・遷移金属元素についての特徴を理解させる。・金属陽イオンの特定の陰イオンとの反応や、分断と確認について理解させる。 ・無機物質が、その特徴を生かして人間生活の中で利用されていることを理解させる。・セラミックスの種類や性質を理解させる。 中間考査 ・有機化合物の特徴と分類を理解させる。・元素分析により、組成式・分子式・構造式が決定されることを理解させる。・脂肪族炭化水素の性質や反応の構造と関連付けて理解させる。・不飽和炭化水素、官能基をもつ脂肪族化合物の性質や反応について理解させる。	関心・意欲・態度、思考・判断、観察・実験の技能・表現、知識・理解 授業への取り組み、ノート、実験レポート	12
11月	2章 炭化水素 3章 アルコールと関連化合物 4章 芳香族化合物 5章 有機化合物と人間生活	・アルコールの分類や性質とエーテルの性質について理解させる。 ・アルデヒドの性質とケトンについて理解させる。 ・カルボン酸とエステルの構造や性質、光学異性体について理解させる。 ・芳香族炭化水素の構造、性質や反応について理解させる。 ・酸素を含む芳香族化合物の構造、性質や反応について理解させる。	関心・意欲・態度、思考・判断、観察・実験の技能・表現、知識・理解 授業への取り組み、ノート、実験レポート	12
12月		・窒素を含む芳香族化合物の構造、性質や反応について理解させる。 期末考査 復習を行う。 終業式	関心・意欲・態度、思考・判断、観察・実験の技能・表現、知識・理解 授業への取り組み、ノート、実験レポート	6
1月	6編 生活と有機化合物 1章 天然高分子化合物	始業式 ・医薬品などの有機化合物と生活との関わりを化学的な面から理解させる。 ・染料と洗剤について構造、性質について理解させる。 ・糖類とアミノ酸の構造、性質を理解させる。 ・合成高分子化合物の構造、性質及び合成について理解させる。	関心・意欲・態度、思考・判断、観察・実験の技能・表現、知識・理解 授業への取り組み、ノート、実験レポート	9
2月	2章 合成高分子化合物 3章 高分子化合物と人間生活	・熱や圧力を加えることによって目的とする形に成形することができる性質をもつ高分子材料であるプラスチックの種類、性質を理解させる。 ・大きな弾性をもった高分子化合物であるゴムの種類、構造、性質を理解させる。 ・糖の種類と構造、性質について理解させる。 タンパク質を構成するアミノ酸の理解や、構造、性質を理解させる。また、タンパク質の高次構造や性質について理解させる。 食品添加物の中心成分や役割を要している。基分子を含むある種類の構造と性質の仕組みを理解させる。構造の理解とその特徴を理解させる。生活に欠かせない衣料の原材料である繊維の種類や特徴を理解させる。特別な機能をもった機能性高分子の理解や、その働きを理解させる。	関心・意欲・態度、思考・判断、観察・実験の技能・表現、知識・理解 授業への取り組み、ノート、実験レポート	9
3月	まとめ	学年末考査・卒業式予行・卒業式 1年間の復習を行う。 1年間の復習を行う。 修了式	関心・意欲・態度、思考・判断、観察・実験の技能・表現、知識・理解 授業への取り組み、ノート、実験レポート	9

府中高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科:(理科) 科目:(地学基礎) 対象:(第2学年 1組 ~ 7組 文系必修選択) 2単位

教科担当者:

使用教科書:(地学基礎 改訂版;啓林館)

使用教材:(地学図表;浜島書店)

	指導内容	科目「地学基礎」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
4月	第1部 固定地球とその変動 第1章 地球	始業式・入学式・オリエンテーション	授業への取り組み 「興味・関心」	6
		ガイダンス 地学の特質 地学の特徴がイメージできたか		
		地球の形と大きさ① 大きさと形 地球の概観をイメージする		
		地球の形と大きさ② 厳密な大きさと重力		
5月	第1章 地球 第2章 活動する地球	地球の構造① 内部を知る方法 推定に至るプロセスを考える	授業への取り組み 実習課題の提出 〔定期考査〕 〔知識・理解〕	6
		中間考査		
		地球の構造② 内部の構造 内部構造を理解する		
		プレートの運動とそれに伴う現象 地球の内部活動が引き起こす現象を理解する		
6月	第2章 活動する地球	プレートの運動とそれに伴う現象 地球の内部活動が引き起こす現象を理解する	授業への取り組み 「興味・関心」	8
		地震と地殻変動 地震の仕組みを理解し、防災意識につなげる		
		火山 火山の仕組みや分類を整理する		
7月	第2章 活動する地球	期末考査	授業への取り組み 実習課題の提出 〔定期考査〕 〔知識・理解〕	4
		テスト返却と振り返り 地震に関する映像と、過去の災害をふり返る		
9月	第5部 自然との共生	日本の自然環境 府中の生い立ちを考えるシリーズ① 府中の地形観察 地図や赤色立体図を用いて、大地の生い立ちを考える	授業への取り組み 実習課題の提出 〔技能・表現〕	8
		野外実習 国分寺周辺の地形を観察し、自然を見る芽を育てる		
		日本の自然環境 府中の生い立ちを考えるシリーズ② 関東ロームの分析		
		日本の自然環境 府中の生い立ちを考えるシリーズ③ 大地の歴史 地球環境の変遷と府中の大地との関係を明らかにする		
10月	第4部 宇宙の構成 第1章 太陽系と太陽	太陽系の天体 太陽系の構成 宇宙から見た地球を考える	授業への取り組み 「興味・関心」 〔定期考査〕	8
		太陽系の誕生 地球の誕生と進化 地球の現在の環境がどうしてできたかをイメージする		
		中間考査		
		調べ学習・レポート 太陽系の天体の一つを選んで、詳細を調べ、レポートにまとめる		
11月	第2章 恒星としての太陽の進化 第3章 銀河系と宇宙	太陽と恒星 太陽の構造やエネルギーの仕組みを理解し、恒星の性質につなげる	授業への取り組み 実習課題の提出 「興味・関心」	8
		太陽観測実習 府中高校の望遠鏡で、実際の太陽を観察する。		
		銀河系とまわりの銀河 パワーズオブテンの画像から、宇宙の階層構造をイメージする		
12月	第3章 銀河系と宇宙	宇宙の姿 宇宙の誕生 宇宙の形成史を理解し、宇宙観を育てる	授業への取り組み 「興味・関心」 〔定期考査〕	4
		期末考査		
1月	第3部 大気と海洋 第1章 大気の大循環 第2章 太陽放射と大気、海水の運動	大気の大循環 地球環境を左右する大気と海洋の役割を理解する	授業への取り組み 実習課題の提出 「技能・表現」 〔知識・理解〕	6
		地球のエネルギー収支 地球環境を左右する大気と海洋の役割を理解する		
2月	第2章 太陽放射と大気、海洋の運動 第3章 日本の天気	放射収支と風の発生 風が吹く理由と地球の自転の影響を考える	授業への取り組み 「興味・関心」	6
		大気の大循環 地球環境を左右する大気と海洋の役割を理解する		
		海水の循環		
3月		学年末考査	授業への取り組み 「技能・表現」 〔定期考査〕	6
		日本の天気 日本の季節の移り変わりを理解する		
		地球環境問題を考える 現在起きている地球環境問題に焦点を当て、その対策を考える		

府中高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科：(理科) 科目：(物理基礎) 対象：第(2)学年(3、4、5)組 (2)単位

教科担当者：

使用教科書：(物理基礎 第一学習社)

使用教材：(セミナー物理基礎+物理 第一学習社)

指導内容	科目「物理基礎」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数	
4月	始業式・入学式・オリエンテーション	確認テスト 課題レポート 定期考査	6	
	物理量の測定と扱い方 運動の表し方			有効数字の処理について理解する
	速度 加速度			物体の速度、加速度についてベクトル量として取り扱うことができる。平面上の合成速度、相対速度について計算ができる
	等加速度直線運動			等加速度直線運動のグラフから公式を導き出すことができる
5月	等加速度直線運動	確認テスト 課題レポート 定期考査	6	
	落下運動 自由落下、鉛直投射			自由落下、鉛直投射について理解することができる。
	探究活動 重力加速度の測定			重力加速度の測定、 $v-t$ グラフを作成することができる。記録タイマーを適切に使用できる。
				中間考査・校外学習
6月	水平投射、斜方投射	確認テスト 課題レポート 定期考査	8	
	様々な力			物体に作用する力について理解することができる。浮力の仕組みを説明することができる。
	力のつり合い			物体に作用する力について、力のつり合いを利用して力の大きさをもとめることができる。
	運動の法則			慣性の法則を理解し、質量と慣性の関係について説明できる。
7月	運動の法則	確認テスト 課題レポート 定期考査	4	
				物体の加速度と物体に作用する力の関係、作用反作用の関係を理解し、運動方程式を立てて計算できる。
	仕事の定義			物理における仕事の定義を理解することができる。仕事率が力×速度となることを導くことができる。
	運動エネルギーと位置エネルギー			運動エネルギーと仕事の関係を運動方程式を用いて説明できる。位置エネルギーについて理解することができる。
9月	終業式	確認テスト 課題レポート 定期考査	8	
	波の表し方とその要素			波の要素(波長、振幅、周期、位相速度)について理解する
	単振動が作る波			単振動が作る波について、 $y-t$ グラフ、 $y-x$ グラフを描くことができる。
	縦波と横波			縦波を横波表示に変換できる。また粗密の位置や運動方向などを理解する
10月	重ね合わせの原理	確認テスト 課題レポート 定期考査	8	
	平面波と球面波 波の干渉			平面波の干渉縞を作図することができる。強め合う条件、弱めあう条件を導くことができる。
	ホイヘンスの原理			ホイヘンスの原理を理解し、反射波の道筋を作図することができる。
				中間考査
11月	屈折の法則	確認テスト 課題レポート 定期考査	8	
	波の回折			媒質中の位相速度が変化することにより、境界面で屈折することをホイヘンスの原理を用いて説明できる。
	音の伝わり方 うなり			回折現象について波長と物体の大きさの関係を説明できる。
	弦の固有振動			音の伝わり方について波の性質を用いて説明できる。うなりの仕組みを理解する。
12月	弦の固有振動	確認テスト 課題レポート 定期考査	4	
	弦の固有振動			弦の固有振動モードについて位相速度の変化、弦の長さとの関係を理解する。
	共鳴共振			共鳴現象、共振現象と固有振動との関わりについて理解する。
				終業式
1月	ドップラー効果	確認テスト 課題レポート 定期考査	6	
	熱と熱量			音源が移動する場合のドップラー効果について公式を導くことができる。
	熱容量と比熱 熱と仕事			熱振動と温度の違いを説明することができる。
				熱容量と比熱の定義より、熱量保存則をつかって計算ができるようになる。仕事と熱運動の関係について理解する。
2月	気体の法則	確認テスト 課題レポート 定期考査	6	
	ボイルの法則 シャルルの法則			気体の体積と温度の関係について理解する。
	内部エネルギー			ボイルの法則、シャルルの法則を用いて計算をすることができる。
				気体の内部エネルギーについて説明することができる。
3月	熱力学第一法則	確認テスト 課題レポート 定期考査	6	
	エネルギーの変換と保存			学年末考査・卒業式予行・卒業式
				熱力学第一法則 気体の内部エネルギーと外部からされた仕事の関係を説明することができる。
				さまざまなエネルギー間の変換や全エネルギーの保存について説明することができる。
	修了式			

府中高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科：保健体育 科目：体育 単位数：2単位

対象学年組：第2学年1組～7組（女子）

教科担当者：

使用教科書：（現代高等保健体育）

使用教材：（ステップアップ高校スポーツ）

	指導内容	科目「体育（女子）」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	バドミントン 体育理論	バドミントンの基本技術である各種ストローク、サーブ、リターンができるようになる。 「運動・スポーツの学び方」を理解する。	関心・意欲・態度、思考・判断、知識・理解を基本とし、学習の到達度を適切に評価する。出席状況	6
5月	バドミントン 体育理論	バドミントンの基礎戦術の練習及び班別学習により協力・責任・規範意識等の社会性の習得する。（ダブルス、シングルス、簡易試合） 「運動・スポーツの学び方」を理解する。	関心・意欲・態度、思考・判断、知識・理解を基本とし、学習の到達度を適切に評価する。出席状況	6
6月	バドミントン 水泳 体育理論 体力テスト	バドミントンの応用戦術の練習及び班別学習による社会性の習得する。（簡易試合、試合の運営、スキルテスト） 水泳の各種泳法（クロール・平泳・背泳）の効率的な動きを身につける。 「運動・スポーツの学び方」を理解する。 体力テスト測定	関心・意欲・態度、思考・判断、知識・理解を基本とし、学習の到達度を適切に評価する。出席状況	8
7月	水泳	水泳の各種泳法（クロール・平泳・背泳）の泳ぎこみにより泳ぐタイムや距離を伸ばす。（時間泳、距離泳）	関心・意欲・態度、思考・判断、知識・理解を基本とし、学習の到達度を適切に評価する。出席状況	4
8月				
9月	水泳 ソフトボール	各種泳法（クロール・平泳・背泳）の記録を測定し、技能の習得・向上状況を確認する。 ソフトボールの基本技術であるキャッチボール・ゴロ、フライ捕球、トスバッティングを習得し、ボールのコントロールが安全に確実にできるようになる。	関心・意欲・態度、思考・判断、知識・理解を基本とし、学習の到達度を適切に評価する。出席状況	8
10月	ソフトボール 体育理論 陸上競技（跳躍）	ソフトボールの応用技能である投球・フリー打撃・投内連係・外野返球・ベースランニング投を身につけ、楽しく・安全にプレーができるようになる。 「豊かなスポーツライフの設計」を理解する。 跳躍種目の走り幅跳びの基本技術を習得し、計測により技能習得・向上状況を確認する。	関心・意欲・態度、思考・判断、知識・理解を基本とし、学習の到達度を適切に評価する。出席状況	8
11月	ソフトボール 陸上競技（跳躍）	ソフトボールのルールと応用技能を習得し、楽しく・安全に試合が行えるようになる。 跳躍種目の走り幅跳びの基本技術を習得し、計測により技能習得・向上状況を確認する。	関心・意欲・態度、思考・判断、知識・理解を基本とし、学習の到達度を適切に評価する。出席状況	8
12月	ソフトボール 持久走	ソフトボールのルールと応用技能を習得し、楽しく・安全に試合が行えるようになる。 時間走・距離層・ベース走による持久力の向上を図る。	関心・意欲・態度、思考・判断、知識・理解を基本とし、学習の到達度を適切に評価する。出席状況	4
1月	持久走	時間走・距離層・ベース走による持久力の向上を図る。	関心・意欲・態度、思考・判断、知識・理解を基本とし、学習の到達度を適切に評価する。出席状況	6
2月	持久走	時間走・距離層・ベース走による持久力の向上を図る。	関心・意欲・態度、思考・判断、知識・理解を基本とし、学習の到達度を適切に評価する。出席状況	6
3月	持久走	時間走・距離層・ベース走による持久力の向上	関心・意欲・態度、思考・判断、知識・理解を基本とし、学習の到達度を適切に評価する。出席状況	6

府中高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科：保健体育 科目：体育 単位数：2単位

対象学年組：第2学年1組～7組（男子）

教科担当者：

使用教科書：（現代高等保健体育）

使用教材：（ステップアップ高校スポーツ）

	指導内容	科目「体育（男子）」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時間
4月	体づくり運動 ソフトボール	運動を行う上で自己の体力に応じて体の調子を整えたり、仲間の体や心の状態に気付いたりすることで体を動かす楽しさを知ることが出来る。 キャッチボール、トスパッティングなど基本的な技術の習得から試合が行えるようにする。	・時間を守れる ・説明を理解し行動できる ・技術習得 ・自ら考え行動できる 関心・意欲・態度 思考・判断 知識・理解 技能・表現	6
5月	体づくり運動 ソフトボール 体育理論	体ほぐしの体の伸展、屈曲、回転、捻転など手軽な運動を行い、またそれを日常生活に取り入れることで精神的なストレスの解消に役立つことを理解出来る。 キャッチボール、トスパッティングなど基本的な技術の習得から試合が行えるようにする。 「運動・スポーツの学び方」を理解させる。	・時間を守れる ・説明を理解し行動できる ・技術習得 ・自ら考え行動できる 関心・意欲・態度 思考・判断 知識・理解 技能・表現	6
6月	体づくり運動 ソフトボール 水泳 体力テスト	体力を高める運動として腕立て、腹筋、背筋、ランニング等を通して大きな力を発揮する能力を高める。 キャッチボール、トスパッティングなど基本的な技術の習得から試合が行えるようにする。 水慣れ、4泳法の泳力チェックを行い、生徒の能力に応じた技能を身につけさせるために自身の泳ぎについての理解を深める。 体力テスト測定	・時間を守れる ・説明を理解し行動できる ・技術習得 ・自ら考え行動できる 関心・意欲・態度 思考・判断 知識・理解 技能・表現	8
7月	水泳	4泳法の指導目標として以下の点の目標到達を目指す。 ①クロールでは手と動作のタイミング、6打法による速く強い足の動作が出来る。 ②平泳ぎでは手と足のコンビネーション、手の動作と呼吸のタイミングが理解出来るようにする。長い距離は足のけりを中心に十分な伸びが出来る。 ③バタフライでは全身によるうねりの動作、手と足の動作、呼吸のタイミングが理解出来る。 ④背泳ぎではローリングを生かした手の動作と呼吸のタイミング、大きく強い足の動作が理解出来る。	・時間を守れる ・説明を理解し行動できる ・技術習得 ・自ら考え行動できる 関心・意欲・態度 思考・判断 知識・理解 技能・表現	4
8月				
9月	水泳 体づくり運動 バドミントン 陸上競技	4泳法の泳ぎ方の理解度を確認し、それぞれの記録会を行い、それぞれの目標タイムの到達を目指す。 25m×4の個人メドレーを泳ぎ切る、目標タイムの到達を目指す。続けて長い距離を泳ぎ切るための泳法の習得。 体ほぐしの体の伸展、屈曲、回転、捻転など手軽な運動を行い、またそれを日常生活に取り入れることで精神的なストレスの解消に役立つことが理解できる。 オーバーヘッドスロークを中心としたハイクリア、ドライブ、ヘアピン、スマッシュ、ドロップといった各種ストロークでお互いのラリーが続けられる。 陸上競技の跳について競技の種類や内容、練習方法について正しい知識を身につけ実践出来る。	・時間を守れる ・説明を理解し行動できる ・技術習得 ・自ら考え行動できる 関心・意欲・態度 思考・判断 知識・理解 技能・表現	8
10月	バドミントン 体育理論 体づくり運動 陸上競技	オーバーヘッドスロークを中心としたハイクリア、ドライブ、ヘアピン、スマッシュ、ドロップといった各種ストロークでお互いのラリーが続けられる。 スポーツ技術と戦術からそれに関係する上達過程の練習方法、効果的な動きのメカニズム、技能と体力について理解する。 体力を高める運動として腕立て、腹筋、背筋、ランニング等を通して大きな力を発揮する能力を高めることが出来る。 跳躍競技における助走、踏切、空中姿勢、着地といった基本技能の習得を目指し、記録を測定し、高めることが出来る。	・時間を守れる ・説明を理解し行動できる ・技術習得 ・自ら考え行動できる 関心・意欲・態度 思考・判断 知識・理解 技能・表現	8
11月	バドミントン 体育理論 体づくり運動 陸上競技	オーバーヘッドスロークを中心としたハイクリア、ドライブ、ヘアピン、スマッシュ、ドロップといった各種ストロークでお互いのラリーが続けられる。 体力トレーニングを支える基礎理論を通して体力トレーニングの進め方やトレーニングの方法について理解する。 体力を高める運動として腕立て、腹筋、背筋、ランニング等を通して大きな力を発揮する能力を高めることが出来る。 跳躍競技における助走、踏切、空中姿勢、着地といった基本技能の習得を目指し、記録を測定し、高めることが出来る。	・時間を守れる ・説明を理解し行動できる ・技術習得 ・自ら考え行動できる 関心・意欲・態度 思考・判断 知識・理解 技能・表現	8
12月	バドミントン 陸上競技	オーバーヘッドスロークを中心としたハイクリア、ドライブ、ヘアピン、スマッシュ、ドロップといった各種ストロークでお互いのラリーが続けられる。 跳躍競技における助走、踏切、空中姿勢、着地といった基本技能の習得を目指し、記録を測定し、高めることが出来る。	・時間を守れる ・説明を理解し行動できる ・技術習得 ・自ら考え行動できる 関心・意欲・態度 思考・判断 知識・理解 技能・表現	4
1月	体づくり運動 陸上競技	体力を高める運動として腕立て、腹筋、背筋、ランニング等を通して大きな力を発揮する能力を高める。 基本的技能の習得のためにLSD、インターバルトレーニング、レペティショントレーニング、ビルドアップなどの練習を通して持久力の向上を目指す。	・時間を守れる ・説明を理解し行動できる ・技術習得 ・自ら考え行動できる 関心・意欲・態度 思考・判断 知識・理解 技能・表現	6
2月	体づくり運動 陸上競技	中距離を走ることで動きを継続させる能力を高め、体力を積極的に高め健康の保持増進につながることを理解出来る。 基本的技能の習得のためにLSD、インターバルトレーニング、レペティショントレーニング、ビルドアップなどの練習を通して持久力の向上を目指す。	・時間を守れる ・説明を理解し行動できる ・技術習得 ・自ら考え行動できる 関心・意欲・態度 思考・判断 知識・理解 技能・表現	6
3月	体づくり運動 陸上競技	中距離を走ることで動きを継続させる能力を高め、体力を積極的に高め健康の保持増進につながることを理解出来る。 時間走、距離走、ペース走を通して自身の記録を確認し、向上させるための練習計画や記録の整理が出来る。	・時間を守れる ・説明を理解し行動できる ・技術習得 ・自ら考え行動できる 関心・意欲・態度 思考・判断 知識・理解 技能・表現	6

府中高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科: 保健体育 科目: 保健 単位数: 1単位

対象学年組: 第2学年1組~7組

教科担当者:

使用教科書: (現代高等保健体育)

使用教材: (図説現代高等保健)

	指導内容	科目「保健」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	担当時数
4月	思春期と健康 ・思春期の体と健康 思春期と健康 ・思春期の心と健康 性意識と性行動の選択 ・性意識の変化と異性 性意識と性行動の選択 ・性に関する情報	男女ともに生殖器が発達すること、女性は月経と排卵の発現、性周期の安定、男性は射精が起こることへの変化を理解できるようにする。 子供から大人へ移行する時期であるため、精神的な不安定、危険な行動や不健康な行動をとることがあること、悩みや不安への対処方法を学ぶ。 性意識について男女の特徴の違い、異性を尊重する態度を理解できるようにする。 性に関する情報をメディアや友人、先輩からの情報は正確さに欠ける場合が多いことを理解し、正しく知識のもと対処できるようにする。	関心・意欲・態度思考・判断 ワークシート 図説ノートの点検	3
5月	結婚生活と健康 ・心身の発達と結婚 結婚生活と健康 ・結婚生活と家族の健康 妊娠・出産と健康 ・受精・妊娠・出産 妊娠・出産と健康 ・妊娠・出産期の健康	健康な結婚生活を送るためには、心身の発達や本人・家族の健康が大きく影響することや性機能の成熟は結婚の大切な要件であることも理解する。 生活習慣病やアレルギー体質など家族の生活習慣や住環境が子供の健康にも影響することから責任を持った行動が大切であることを理解する。 受精・妊娠・出産の一連の過程を理解し、胎児や母親の心身の健康問題、予防や健康支援について理解する。 妊娠・出産期を健康に過ごすため、妊婦の配慮と周囲の支援、公的サービスの活用が必要であることを理解する。	関心・意欲・態度思考・判断 ワークシート 図説ノートの点検	3
6月	家族計画と人工妊娠中絶 ・家族計画の意義と避妊法 家族計画と人工妊娠中絶 ・人工妊娠中絶 加齢と健康 ・加齢に伴う変化 加齢と健康 ・中高年の過ごし方 高齢者のための社会的 取り組み	家族計画の意義や方法について理解出来るようにし、お互いのコミュニケーションの意義やそれに基づく妊娠・出産・妊娠人工中絶の意志決定が出来ようになる。 避妊法について適切な使用方法、誤解や失敗などをあげられるようにする。望まない妊娠の結果行われる人工妊娠中絶が女性の心身に与える影響も理解出来るようにする。 加齢に伴う心身の変化を形態面と機能面から理解する。変化には個人差があることも理解出来るようにする。 中高年期を健康に過ごすためには日常生活の中で体の機能を積極的に使うことや若いときからの健康な生活習慣や健康管理が重要であることを理解出来るようにする。 高齢者の心身の健康を支援するための社会的対策が行われていることの理解と高齢社会を健康で活力あるものにするためには保健・医療・福祉の連携が重要になってくることを理解する。	関心・意欲・態度思考・判断 ワークシート 図説ノートの点検	4
7月	学期末考査 テスト返却と回答	思春期における男女の生殖器の発達から特徴の違いの理解度、結婚生活から妊娠・出産そして家族計画といった内容の理解度を確認および評価 期末考査の結果から理解度が足りない単元について正しい知識を身につけさせる。	関心・意欲・態度思考・判断 期末考査 ワークシート 図説ノートの点検	2
8月				
9月	高齢者が健康で安全に暮らすための 取り組み 保健制度とその活用 保健行政とその役割 医療制度と医療保険のしくみ 医薬品と健康 さまざまな保健活動や対策	介護の必要性、リハビリテーションの必要性、ノーマライゼーション、バリアフリー、ユニバーサルデザインについてすべての人が暮らしやすい社会づくりに理解できるようにする。 健康を保持増進するために保健行政の役割や保健制度が自分に関わることや理解させるとともにライフステージでどのように生かすといいか理解できるようにする。 医療機関について医療制度と医療保険のしくみについて理解出来るようにし、自己の健康課題に応じた適切な医療機関の選択と医療サービスを利用できることを理解出来るようにする。 医薬品の正しい使い方を理解し、有効性や安全性がどのように認められているかといった医薬品にかかわる社会的な側面を総合的に理解出来るようにする。 健康課題はライフステージやライフスタイルによって異なり、健康維持のためには、それを支援する社会的環境や資源が必要であり、保健活動や対策が不可欠であることを理解出来るようにする。	関心・意欲・態度思考・判断 ワークシート 図説ノートの点検	4
10月	大気汚染と健康 原因と健康影響 水質汚濁と健康 健康影響について 土壌汚染と健康 健康影響について 健康被害の防止と環境対策 環境衛生活動のしくみと働き	大気汚染の原因と健康影響について理解出来るようにするとともに大気に関わる地球規模の問題を考え、汚染物質を出さないための社会的対策と自分の生活からの対策を考え、実践できるようにする。 水質汚濁の原因と健康影響について理解出来るようにするとともに他の汚染物との違いと汚染物質を出さないための社会的対策と自分の生活からの対策を考え、実践できるようにする。 土壌汚染の原因と健康影響について理解出来るようにするとともに他の汚染物との違いと汚染物質を出さないための社会的対策と自分の生活からの対策を考え、実践できるようにする。 環境汚染による健康被害を防ぐための排出基準や環境基本法について理解し社会と個人の関わりからその対策について考え、行動できる知識を身につける。 ごみを衛生的に処理しないことで起こる害やゴミ処理についての課題について考え、上下水の整備とし尿の処理についてどのようになっているか理解出来るようにする。	関心・意欲・態度思考・判断 ワークシート 図説ノートの点検 発表者のプリント作成とそれ以外の取り組み方の評価	4
11月	食品衛生活動のしくみと働き 食品と環境の保健と私たち 働くことと健康 ・働くことと健康のかかわり 労働災害と健康 健康的な職業生活 ・職場における取り組み	食品の安全を守るための行政や生産者、製造者が果たさなければならない役割について考え、生産・製造・加工・流通などにおける行政の監視について理解出来るようにする。 安全な食品を確保し、環境を汚染しないために取り組むべき対策について考え、行動できるようにする。 働くことは衣食住など基本的な生活を支え、豊かになるためには必要であることを学び、一方でそれが原因で健康を損なうこともある。働き方の多様から生活習慣病や心の健康問題の課題について理解出来るようにする。 労働災害、職業病について理解する中で労働中の事故とその対策、職業病の原因とその対策について学び、作業環境の整備や作業形態の管理、健康診断などの健康管理も重要であることを理解出来るようにする。 職場における健康増進活動として専門家によって健康づくり支援が行われるようになってきたこと、ヘルスマンタルケアは重要な課題であることを理解する。	関心・意欲・態度思考・判断 ワークシート 図説ノートの点検 発表者のプリント作成とそれ以外の取り組み方の評価	4
12月	健康的な職業生活 ・日常生活における取り組み 学期末考査 テスト返却と回答	余暇を確保し、活用することで働く自身の生活を豊かにしていくこと、そのためには本人の姿勢とともに職場全体の配慮や体制づくりが必要であることを理解する。 高齢者の社会的取り組みから保健制度、医療制度と医療保険のしくみ保健活動といった内容の理解と日 期末考査の結果から理解度が足りない単元について正しい知識を身につけさせる。	関心・意欲・態度思考・判断 期末考査 ワークシート 図説ノートの点検 発表者のプリント作成とそれ以外の取り組み方の評価	2
1月	スポーツの技術と戦術 技能の上達課程と練習 効果的な働きのメカニズム 運動・スポーツと脳 働きと力 技能と体力の関係	スポーツの技術と技能の違いについて学び、それに応じた練習方法クローズドスキルやオープンスキルを実践できるようにする。また状況に応じて戦術・作戦・戦術を使えるようにする。 試行錯誤、意図的な調節、自動化といった3つの段階を踏まえて上達過程に見られるプラトリーヤスラングについて理解し効果的な練習法を実践できるようにする。 動きの開始と持続についてATP、CP、グリコーゲンといったメカニズムを理解するとともに筋活動のコントロールや状況判断力がどのように発揮されているか理解する。 運動には脳の多くの部分がかかわっていること、適度な運動が学習、記憶、思考などの知的能力を向上させる効果があることを理解出来るようにする。 体力のさまざまな要素を種目の技術に組み合わせることで実践能力が作り上げられ、トレーニングによって体力を高める必要性を理解する。	関心・意欲・態度思考・判断 ワークシート 図説ノートの点検 発表者のプリント作成とそれ以外の取り組み方の評価	3
2月	体力理論 基礎的理論 体力トレーニングのすすめ方 体力トレーニングの種類と成果 運動やスポーツでの安全の確保 生涯スポーツの見方・考え方	連筋繊維と遅筋繊維といった筋繊維の特徴を理解し、その筋力の発達によって求められる競技や運動について理解する。 健康診断と体力測定の結果をもとに運動強度、運動時間、頻度の設定といったトレーニング計画の立案ができるようになり、計画にそってトレーニングを実施できるようにする。 筋力トレーニングの実施方法や種類を理解し、持久力トレーニングや調整力、柔軟性トレーニングも同時に伝える知識を身につける。 運動やスポーツを行うことでの危険性ややり過ぎによる障害を学び、防止するためのウォームアップや整理体操、クールダウンなど実践できるようにする。 社会の変化とスポーツの役割からライフステージに対応したスポーツの楽しみ方を理解出来るようにする。	関心・意欲・態度思考・判断 ワークシート 図説ノートの点検 発表者のプリント作成とそれ以外の取り組み方の評価	3
3月	学年末考査 テスト返却と回答 スポーツと環境	スポーツの特性、運動会に伴う体のメカニズム、体力テストの結果からの運動処方の実践についての理解度の確認および評価 期末考査の結果から理解度が足りない単元について正しい知識を身につけさせる。 巨大化するスポーツ大会での環境問題からその保護に努めることの大切さを理解出来るようにする。	関心・意欲・態度思考・判断 期末考査 ワークシート 図説ノートの点検 発表者のプリント作成とそれ以外の取り組み方の評価	3

府中高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科:(芸術) 対象:(第 2 学年 1組 ~ 7組) 2単位

教科担当者:

使用教科書:(教育芸術社 MOUSA2)

使用教材:

	指導内容	科目「音楽Ⅱ」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
4月	発声法発展① Over the rainbow イヤートレーニング	正しい姿勢、呼吸、発声の基礎を学ぶ。	イタリア語の発音と、正しい発声法を身につけられたか。 ノート提出	6
		英語の発音に慣れて、のびのびとした表現で歌う。		
		集中して音を聞くワークショップを行う。		
5月	発声法基礎② 「瞳を閉じて」「自転車でおいで」「春への憧れ」 構成を考えて聞く①	正しい姿勢、呼吸、発声の基礎を学ぶ。	英語の発音と、正しい発声法を身につけられたか。 ノート提出	6
		「春への憧れ」ドイツ語の発音に慣れて、表現豊かに歌う。		
		ソナタ形式などの曲の構成を考えて、鑑賞する。		
		中間考査・校外学習		
6月	発声法基礎③ 混声4部合唱「木を植える」 構成を考えて聴く②	正しい姿勢、呼吸、発声の基礎を学ぶ。	パート練習を他の生徒と協力をして、自主的な練習ができたか。 実技テスト	8
		日本語の言葉の美しい表現方法を考えながら、響きの豊かな混声合唱に仕上げる。		
		変奏曲、ロンド形式などの曲の構成を考えて、鑑賞する。		
		実技テスト		
7月	一学期のまとめ	期末考査		4
		歌唱 メドレー唱		
		終業式		
9月	作曲家モーツァルト 映画「アマデウス」 オペラ「魔笛」 「フィガロの結婚」	映画「アマデウス」を視聴し、作曲家について興味を持たせ、その他のオペラ作品を鑑賞する。	集中して鑑賞することができたか。 ストーリーを理解したうえで、歌の表現に工夫ができたか。 レポート提出	8
		オペラアリア「Voi che sapete」		
		調べ学習 レポート作成		
10月	ギターの発展① ギター「さよならCOLOR」 混声四部合唱「草原の別れ」	ギター基礎として、フォームなどの基礎的な奏法を学ぶ。	意欲をもって、実技課題に取り組めたかどうか。	8
		音階を学び、簡単なメロディーを弾く。		
		合唱コンクールの課題曲を練習する。		
		中間考査		
11月	ギターの発展②コード ギター弾き語り「島人ぬ宝」「カントリーロード」等 混声4部合唱「草原の別れ」 音楽選択者 合唱	G, C, Em, Dなどのコードとストローク奏法を学び、曲の伴奏を弾く。	意欲をもって、実技課題に取り組めたかどうか。 実技テスト キセキ	8
		校歌のパートの音を取り、混声4部合唱に仕上げる。		
		ギター実技テスト		
		歌唱 実技テスト 「草原の別れ」各パート		
12月	2学期のまとめ 音楽DVD	期末考査	ノート提出	4
		メドレー唱		
		終業式		
1月	音楽選択者合唱(合唱祭に向けて)	2月の発表を目標に、練習をする。	パート練習を他の生徒と協力をして、自主的な練習ができたか。	6
		自主的な取り組みができるように、パートリーダーと指揮者、伴奏者を中心に組織的に練習する。		
2月	合唱(合唱祭に向けて)	合唱コンクールの課題曲・自由曲の練習する。	担当パートの音取りができ、豊かな発声で歌えたかどうか。 実技テスト	6
		実技テスト		
3月	一年のまとめ	学年末考査・卒業式予行・卒業式	ノート提出	6
		メドレー唱		
		修了式		

	指導内容	書道Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	一年次の復習 書と行書の基本用筆	始業式・入学式・オリエンテーション ガイダンス 一年次の復習 孔子廟堂碑の臨書 行書の特徴について 蜀素帖の臨書 祝日	興味、関心、意欲、態度、出欠、提出 作品	6
5月	篆書を学ぶ	校内模試 篆書について 用筆基本と知識 大孟鼎の臨書 中間考査・校外学習 石鼓文の臨書	興味、関心、意欲、態度、出欠、提出 作品	6
6月	草書を学ぶ	篆書祭子玉座右銘紙四への臨書 草書について 十七帖の臨書 真草千字文の臨書	興味、関心、意欲、態度、出欠、提出 作品	8
7月	草書を学ぶ	期末考査 草書諸上座帖巻の臨書 終業式	興味、関心、意欲、態度、出欠、提出 作品	4
8月				
9月	篆刻を学ぶ	篆刻について 印の鑑賞 文化祭準備 姓名印を刻す 書体を決め草稿を作る 印材の準備・布字 刻す	興味、関心、意欲、態度、出欠、提出 作品	8
10月	篆刻を学ぶ	押印・補刀 姓名印の完成 印集帳の作成 押印する 中間考査 和綴本の作成	興味、関心、意欲、態度、出欠、提出 作品	8
11月	楷書を学ぶ	始平公造像記の臨書 美人蘇慈墓誌銘の臨書 修学旅行 近世以降の作品鑑賞	興味、関心、意欲、態度、出欠、提出 作品	8
12月	作品制作	座右銘を書く 草稿作り 期末考査 作品を仕上げる 終業式	興味、関心、意欲、態度、出欠、提出 作品	4
1月	作品鑑賞	祭日 始業式 書初め 書各品の鑑賞	興味、関心、意欲、態度、出欠、提出 作品	6
2月	仮名の学習	高野切第一種の臨書 針切の臨書 継色紙の臨書 休業日	興味、関心、意欲、態度、出欠、提出 作品	6
3月	実用書を学ぶ	学年末考査・卒業式予行・卒業式 はがき 表書きの書き方 文字をデザインし書で表現する 修了式	興味、関心、意欲、態度、出欠、提出 作品	6

府中高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科:(芸術) 科目:(美術Ⅱ) 対象:(第2学年 1組～6組) 2単位

教科担当者:

使用教科書: 美術2(光村)

使用教材:

	指導内容	科目「美術Ⅱ」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月		春季休暇		6
		始業式		
	オリエンテーション &野外デッサン	美術Ⅱの目的を理解する。野外デッサンでは、身近な風景を観察し「美として捉える眼差し」を学ぶ。	テーマを的確に捉え、主体的に学ぶ姿勢。	
	レタリング① 【和文フォント】	「書体の基礎」を学び、明朝体を使って自分の名字を「レタリング」する。		
5月		G・W		6
	レタリング① 【和文フォント】	自分の名字の「レタリング」を完成させる。	文字の規則を学び、正確に表現することができるか。	
		中間考査		
	レタリング① 【和文フォント】	明朝体を使って、自分の名前の「レタリング」を完成させる。		
6月		体育祭		8
	レタリング② 【欧文フォント】	「欧文フォントの規則」を学ぶ。	レタリングの基礎力を身につけ、丁寧に彩色できたか。	
	レタリング② 【欧文フォント】	欧文フォントの規則に習い、プライベートロゴタイプを「起案」する。		
	レタリング② 【欧文フォント】	起案したプライベートロゴタイプを「下書き」する。		
7月		期末考査		4
	静物デッサン	構成された静物を描き、「空間を立体的に把握」する。	基礎を発展させたダイナミックな静物画を描けたか。	
		終業式		
8月		夏季休暇		
9月		始業式		8
	プロダクトデザイン	「プロダクトデザイン」について学び、グループごとに「新しい機能を持ったまだこの世にない製品」を起案・発表する。	立体制作の注意点を把握できたか。	
		文化祭		
	スプーン制作	彫刻刀の使い方など「立体制作の基礎」を学び、オリジナルスプーンを「起案」し、「設計図」を描く。		
10月		木材に「罫書き」する。		8
	スプーン制作	作業の順序を考えながら、木材を「だまかに切る」。	目的に応じた的確な作業ができたか。	
	スプーン制作	「持ち手」の部分彫る。		
	スプーン制作	「匙の外側部分」を彫る。		
11月		中間考査		8
	スプーン制作	「匙の内側部分」を彫る。	完成めに向けて根気強く作業を進められたか。	
	スプーン制作	バランスを見ながら「全体を整える」。		
	スプーン制作	ヤスリで「磨く」。		
12月		「オイルを塗布」して、完成させる。		4
	スプーン制作	期末考査		
	絵本制作	絵本の制作について学ぶ。	自発的にコンセプトを考えられたか。	
	絵本制作	絵本の「コンセプト」を考える。		
1月		終業式		6
		冬季休暇		
	絵本制作	始業式		
	絵本制作	コンセプトに基づいた「ストーリー」を考え、「台割り」を作る。	整合性のある台割りを作れたか。	
2月		「台割り」チェック後、ストーリーに合った「絵柄や技法」を考える。		6
	絵本制作	見開きページへ「下書き」する。		
	絵本制作	見開きページへ「彩色」をする。	アイデアに見合った完成を得られたか。	
	絵本制作	見開きページへ「彩色」を続ける。		
3月		入試		6
	絵本制作	見開きページへ「彩色」を続ける。		
	絵本制作	見開きページを「完成」させ、本文を書き入れる。	美とは何か、自分なりに考えることは出来たか。	
	絵本制作	表紙と裏表紙にタイトルをデザインし、彩色する。		

府中高等学校

令和3年度

年間授業計画

教科:(英語) 科目: コミュニケーション英語Ⅱ 対象:(第2学年1組 ~7組) 3単位

教科担当者:

使用教科書: (LANDMARK English Communication Ⅱ 啓林館)

	指導内容	科目「コミュニケーション英語Ⅱ」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数	
4月		始業式・入学式・オリエンテーション		9	
	Lesson 1 A Hunger for Knowledge	・自ら学ぶことの大切さを再認識する。 ・With…などが条件を表す仮定法を理解する。 ・同格のthat節、疑問詞+do you think(+S)+V?について理解する。・関係副詞の非限定用法、if節を用いない仮定法について理解する。	a. 授業に対する意欲/b. 発表/c. 課題等の提出/d. 小テスト・定期考査等		
	Lesson 2 The Mission of the Olympics	・オリンピックの存在意義や果たす役割を学ぶ。 ・未来完了形、if節に相当する表現、複合関係詞howeverについて理解する。 ・完了動名詞、主節動詞が表す「時」よりも以前の内容を指示していることを理解する。	a. 授業に対する意欲/b. 発表/c. 課題等の提出/d. 小テスト・定期考査等		
6月		中間考査・校外学習		12	
	Lesson 3 Amazing Tool User	・動物の道具使用を取り上げ、動物の生態について理解する。 ・動物の行動についての意見や感想を発表できる。 ・仮定法を含む表現の理解。 ・否定語+倒置の理解	a. 授業に対する意欲/b. 発表/c. 課題等の提出/d. 小テスト・定期考査等		
		Lesson 4 Khaled Reshad	・生命・健康・医療・平等の国際社会と日本社会が抱える諸問題を理解する。 ・be to-不定詞の理解 前置詞+関係代名詞の理解		a. 授業に対する意欲/b. 発表/c. 課題等の提出/d. 小テスト・定期考査等
			期末考査		
9月	Lesson 5 Lost and Wasted	・食料損失と食料廃棄が飢餓を引き起こすことを理解する。 ・飢餓が発生する理由や、資源や環境に影響を及ぼしていることを知る。 ・独立分詞構文の理解。複合関係詞の理解。 ・接続詞+分詞、関係副詞の非限定用法、独立分詞構文について理解する。	a. 授業に対する意欲/b. 発表/c. 課題等の提出/d. 小テスト・定期考査等	12	
		Lesson 6 Taro's Suns Look Toward World Peace	・岡本太郎の芸術、生き方を考えさせる。 ・戦後日本の変化を拒む伝統重視の美術界の在り方を考える。 ・動名詞の意味上の主語の理解。		a. 授業に対する意欲/b. 発表/c. 課題等の提出/d. 小テスト・定期考査等
			中間考査		
	Lesson 7 Machu Picchu	・観光開発と自然保護の問題に関して理解する。 ・石を通じて古代人および古代社会の考え方や価値観について理解を深める。 ・完了形の分詞構文の理解。 ・不定詞の意味上の主語、ifを省略した仮定法、同格のthatについて理解する。	a. 授業に対する意欲/b. 発表/c. 課題等の提出/d. 小テスト・定期考査等	12	
12月	Lesson 5~Lesson 7 の復習	期末考査		6	
		・同格のthat節、疑問詞+do you think(+S)+V?について理解する。・関係副詞の非限定用法、if節を用いない仮定法について理解する。 ・譲歩を表す複合関係詞、動名詞の意味上の主語について理解する。・注意すべき関係代名詞の非限定用法、独立分詞構文について理解する。	a. 授業に対する意欲/b. 発表/c. 課題等の提出/d. 小テスト・定期考査等		
		終業式			
1月	Lesson 8 The Little Rock Nine	・アメリカの公民権運動について理解する。 ・差別問題について理解を深める。 ・With+名詞+分詞など ・仮定法現在の理解	a. 授業に対する意欲/b. 発表/c. 課題等の提出/d. 小テスト・定期考査等	9	
		Lesson 9 A Long Voyage for Friendship	・「困難な状況に直面したらどうするか」を考えさせる。 ・世界が水不足に陥っている原因を理解する。 ・進行形の受動態を理解する。 ・完了不定詞、の理解。		a. 授業に対する意欲/b. 発表/c. 課題等の提出/d. 小テスト・定期考査等
		Lesson 8 Lesson 9 のまとめ	・as if[though]+仮定法、助動詞+have+過去分詞について理解する。 ・with+名詞+分詞など		a. 授業に対する意欲/b. 発表/c. 課題等の提出/d. 小テスト・定期考査等
			修了式		

府中高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科:(英語) 科目: 英語表現Ⅱ 対象:(第2学年1組 ~7組) 2単位

教科担当者:

使用教科書: ATLANTIS English ExpressⅡ (チアーズ)

使用教材: Jump Stage(いしいな書店) VINTAGE(いしいな書店) VINTAGE 準拠実践問題集 Drive New Edition(いしいな書店)

	指導内容	科目「英語表現Ⅱ」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月		話題: 行事	課題提出状況・Vintage小テスト・授業への取り組み・定期考査等を総合的に評価する。	6
	Lesson1, 2	言語: 主語の決定/見えない主語の発見/主語のit/主語になる名詞句/形式主語/無生物主語		
		上記話題について、言語で取り上げる項目を意識して、表現活動を行う(英作文など)。		
5月		話題: 京都/家族	課題提出状況・Vintage小テスト・授業への取り組み・定期考査等を総合的に評価する。	6
	Lesson3, 4	言語: 名詞と冠詞/自動詞と他動詞/群動詞/SVO/SV00		
		上記話題について、言語で取り上げる項目を意識して、表現活動を行う(英作文など)。		
6月		話題: 職業体験/サプライズパーティー	課題提出状況・Vintage小テスト・授業への取り組み・定期考査等を総合的に評価する。	8
	Lesson5, 6	言語: SVC/SVOC/使役動詞/知覚動詞		
		上記話題について、言語で取り上げる項目を意識して、表現活動を行う(英作文など)。		
7月		話題: 映画	課題提出状況・Vintage小テスト・授業への取り組み・定期考査等を総合的に評価する。	4
	Lesson7	言語: 直接話法・間接話法		
		上記話題について、言語で取り上げる項目を意識して、表現活動を行う(英作文など)。		
	期末考査			
8月			課題提出状況・Vintage小テスト・授業への取り組み・定期考査等を総合的に評価する。	
9月		話題: 就きたい職業	課題提出状況・Vintage小テスト・授業への取り組み・定期考査等を総合的に評価する。	8
	Lesson8, 9	言語: 能動態・受動態		
		上記話題について、言語で取り上げる項目を意識して、表現活動を行う(英作文など)。		
10月		話題: 映画『タイタニック』	課題提出状況・Vintage小テスト・授業への取り組み・定期考査等を総合的に評価する。	8
	Lesson10, 11	言語: 「～する」/「～している」(現在形、現在進行形)		
		上記話題について、言語で取り上げる項目を意識して、表現活動を行う(英作文など)。		
11月		話題: 趣味	課題提出状況・Vintage小テスト・授業への取り組み・定期考査等を総合的に評価する。	8
	Lesson12, 13	言語: 「～した」/「～していた」(過去形、過去進行形)		
		上記話題について、言語で取り上げる項目を意識して、表現活動を行う(英作文など)。		
12月		話題: 世界遺産の魅力	課題提出状況・Vintage小テスト・授業への取り組み・定期考査等を総合的に評価する。	4
	Lesson14	言語: 「もし(今)～ならば」/「もし(あの時)～だったらなら」(仮定法)		
		上記話題について、言語で取り上げる項目を意識して、表現活動を行う(英作文など)。		
1月		話題: ボランティア活動	課題提出状況・Vintage小テスト・授業への取り組み・定期考査等を総合的に評価する。	6
	Lesson15, 16	言語: 義務・必要を表す助動詞/推量を表す助動詞		
		上記話題について、言語で取り上げる項目を意識して、表現活動を行う(英作文など)。		
2月		話題: 制服の是非	課題提出状況・Vintage小テスト・授業への取り組み・定期考査等を総合的に評価する。	6
	Lesson17, 18	言語: 数量を表す語句/名詞を前から修飾する語句		
		上記話題について、言語で取り上げる項目を意識して、表現活動を行う(英作文など)。		
3月		話題: ローマの魅力	課題提出状況・Vintage小テスト・授業への取り組み・定期考査等を総合的に評価する。	6
	Lesson19, 20	言語: 名詞を後ろから修飾する(分詞、関係詞など)		
		上記話題について、言語で取り上げる項目を意識して、表現活動を行う(英作文など)。		

府中高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科:(家庭) 科目:(家庭基礎) 対象:(第 2 学年1組 ~7 組) 2 単位

教科担当者:

使用教科書: (家庭基礎 第一学習社)
 使用教材: (教科書 資料集 生活ハンドブック 第一学習社)

	指導内容	科目「家庭基礎」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
4月	1編 1章自立して生きる 青年期の自立 性的自立の意義 生活的自立と社会的自立	始業式、入学式、オリエンテーション	興味・関心・意欲・記録	6
		ガイダンス		
		青年期と自立 ライフステージにおける青年期について考えさせる。		
		性的自立 生活的自立について考えさせる。		
5月	2編 支え合って生きる 1-1章 家族の変化と現代家族の問題 1-2章 子どもと生きる ・発達と保育	家族の変化と現代家族の問題。 現代家族をめぐるさまざまな問題を理解する。	興味・関心・意欲・記録	6
		家族をめぐる法律、現代の家族法について理解させる。生活時間と仕事を考えさせる。		
		子どもが育つ環境、子どもの発達と保育について理解させる。		
		乳幼児期、幼児期の子どもの発達について理解させる。		
6月	1-2章 子どもと生きる ・子どもの生活 2-3章 社会保障のしくみ	子どもの健康と安全、予防接種について理解させる。	興味・関心・意欲・記録	8
		家庭内の危険な場所、不慮の事故について考えさせる。		
		遊びの中で育つ子ども、遊びの意義、遊びで育つものを考えさせる。		
		集団保育について。幼稚園、保育所、こども園について比較し、理解させる。		
7月	・高齢者の現状と課題	高齢者の現状と課題について考察する。	興味・関心・意欲・記録・定期テスト・提出物	4
		期末テスト		
		1学期のまとめ		
9月	1-2章 楽しく安全に食べる ・栄養素のはたらき	日本の食生活の課題、食生活を見直す。	興味・関心・意欲・記録・実習への取り組み	8
		栄養と食品、一日に必要なエネルギーと栄養素、食事摂取基準について理解させる。		
		炭水化物とそれを多く含む食品について理解させる。		
		脂質とそれを多く含む食品について理解させる。調理実習の説明。 第一回調理実習 わが国の日常の食事		
10月	1-2章 楽しく安全に食べる ・栄養素のはたらき ・食品の安全	たんぱく質とそれを多く含む食品について理解させる。	興味・関心・意欲・記録・定期テストへの取り組み	8
		ミネラルとそれを多く含む食品について理解させる。		
		ビタミンとそれを多く含む食品について理解させる。 調理実習の説明。 第二回調理実習 中国風料理		
		食品の表示について、加工食品について理解させる。		
11月	・食品の安全 1-3章 衣服の選択と衣服の安全	食品添加物について提示し、理解させる。	興味・関心・意欲・記録・実習への取り組み	8
		食品の鮮度 食中毒について理解させる。 調理実習の説明。 第三回調理実習 洋風料理		
		衣服の選択と安全性について考えさせ、衣服の皮膚障害について理解させる。		
		衣服の品質表示、取り扱い表示の記号と意味を理解させる。		
12月	・衣服の材料・管理	衣服の材料 布・糸・繊維 繊維の原料、性質、用途について理解させる。	興味・関心・意欲・記録・定期テスト・提出物	4
		期末テスト		
		洗濯と洗剤 洗濯の意味と洗剤のはたらき 合成洗剤と石けんについて比較し、相違点を理解させる。		
1月	4章 人間らしく住む ・住まいの選択 住まいの安全性	ライフスタイルと住まい方 について考えさせる。	興味・関心・意欲・記録	6
		ライフスタイルと間取り 平面図と平面表示記号について理解させる。		
		健康と住まい シックハウス症候群 化学物質過敏症について理解させる。		
2月	・住まいの安全性 5章 消費社会を生きる	住まい・住環境の安全・安心 防犯 防災について考察し、理解させる。	興味・関心・意欲・記録	6
		災害と住まいについて調べさせ、考察させる。		
		多様化する消費社会と消費者の課題について理解させる。		
		収入と支出の管理について理解させる。 支払いの多様化 電子マネー プリペイドカードなどを理解させる。		
3月	・消費者問題	学年末テスト	興味・関心・意欲・記録・定期テスト・提出物	6
		消費者信用と多重債務について理解させる。		
		一年間のまとめ		

府中高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科:人間と社会・総合的な学習の時間 科目:人間と社会・総合的な学習の時間 対象:第2学年 1組 ~ 7組 単位 1単位

教科担当者:

使用教科書:

	指導内容	科目「2学年 総合的な学習の時間(人間と社会)」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
4月	オリエンテーション	1年間の総合学習と「人間と社会」及び地域貢献活動実施計画を確認し、2年次の総合学習の意味について理解を深める。		2
	スタディサポート	スタディサポートの実施と振り返りにより、自己の学習状況を理解し、2年次の学習の取組意識を向上させる。	●課題に積極的に取り組んだか、実施課題の理解を深めることができたか。	
	校外学習	校外学習(班別、コース別)を通じて、修学旅行に備える。	●振り返りシート等の提出、課題の取組状況、出席等を総合的に判断する。	
5月	「よさこいin府中」に向けた取り組み	よさこいの取り組みを昨年度の画像資料や本場高知の演舞画像を視聴し、よさこいの取り組みについて理解を深める。		3
	「よさこいin府中」に向けた取り組み	学年生徒全員による「よさこい演舞」の体験を通して、よさこいの踊りを理解する。	●課題に積極的に取り組んだか、実施課題の理解を深めることができたか。	
	「よさこいin府中」に向けた取り組み	学年生徒全員による「よさこい演舞」の体験を通して、よさこいの踊りを理解する。	●振り返りシート等の提出、課題の取組状況、出席等を総合的に判断する。	
	セーフティー教室	府中警察所・生活安全課の講師の方に講演をしてもらい、インターネットにかかわる犯罪等の実態を知り事件等に巻き込まれない心構えをつくる。		
6月	「人間と社会」地域社会を築く「よさこいin府中」に向けた取り組み	「地域社会を築く」についての概論及び、演舞とボランティアに分かれて、祭りに向けた準備を進める。		2
	芸術鑑賞教室	芸術鑑賞教室「歌舞伎鑑賞」を通して、日本の伝統文化の理解や歌舞伎の表現を通したコミュニケーションの仕方を学ぶ。	●課題に積極的に取り組んだか、実施課題の理解を深めることができたか。	
7月	「人間と社会」地域社会を築く「よさこいin府中」に向けた取り組み	「地域社会を築く」についてのグループワーク及び、演舞とボランティアに分かれて、祭りに向けた準備を進める。	●振り返りシート等の提出、課題の取組状況、出席等を総合的に判断する。	2
	大学模擬授業	大学教授の模擬授業を受け、大学の雰囲気を知るとともに、進学へのイメージを高める。		
	大学別進路ガイダンス	大学別の進路ガイダンスを聞き、大学及び学部・学科の雰囲気を知るとともに、進学へのイメージを高める。	●課題に積極的に取り組んだか、実施課題の理解を深めることができたか。	
8月	「よさこいin府中」に向けた取り組み	演舞とボランティアに分かれて、祭りに向けた準備を進める。	●振り返りシート等の提出、課題の取組状況、出席等を総合的に判断する。	7
	「よさこいin府中」に向けた取り組み	演舞とボランティアに分かれて、祭りに向けた準備を進める。	●課題に積極的に取り組んだか、実施課題の理解を深めることができたか。	
	地域貢献活動	「よさこいin府中」を演舞と支援活動の両面から参加し、実践を通して奉仕の意味を考える。	●振り返りシート等の提出、課題の取組状況、出席等を総合的に判断する。	
	地域貢献活動	「よさこいin府中」を演舞と支援活動の両面から参加し、実践を通して奉仕の意味を考える。		
9月	文化発表準備	修学旅行の取り組みである、広島被ばく等についてまとめ、展示発表にむけ準備を進める。		4
	「よさこいin府中」の取り組みの振り返り	地域貢献活動のふりかえりを行い、踊り及び運営補助相互の取り組みを理解し合う。	●課題に積極的に取り組んだか、実施課題の理解を深めることができたか。	
	修学旅行研究	修学旅行に向け、全体を把握し、計画を進める。	●振り返りシート等の提出、課題の取組状況、出席等を総合的に判断する。	
10月	スタディサポート	スタディサポートの実施と振り返りにより、自己の学習状況の進展状況を理解し、進学に向けての学習の取組意識を向上させる。		4
	修学旅行研究	修学旅行に向け、全体を把握し、計画を進める。	●課題に積極的に取り組んだか、実施課題の理解を深めることができたか。	
	修学旅行研究	修学旅行に向け、全体を把握し、計画を進める。	●振り返りシート等の提出、課題の取組状況、出席等を総合的に判断する。	
	修学旅行研究	修学旅行に向け、全体を把握し、計画を進める。		
11月	修学旅行実施	修学旅行で、「平和学習」「民泊体験を通じた地域理解」「松山市内班別行動」をおこなう。		4
	修学旅行実施体験の振り返り	修学旅行で体験した、「平和学習」「民泊体験を通じた地域理解」「松山市内班別行動」のそれぞれを振り返り、意識の変容の確認を行う。	●課題に積極的に取り組んだか、実施課題の理解を深めることができたか。	
	「人間と社会」人間関係を築く	「人間関係を築く」についての概論及び、ペアワークにより、人間関係を築くことについての理解を深める。	●振り返りシート等の提出、課題の取組状況、出席等を総合的に判断する。	
	「人間と社会」人間関係を築く	「人間関係を築く」についてのグループワークにより、人間関係を築くことについての理解を深める。		
12月	合唱祭準備、進路計画	合唱祭に向け、クラス練習を通して、コミュニケーション能力を高めていく。3年0学期のスタートに向けての意識の向上をはかる。		2
	合唱祭準備、進路計画	合唱祭に向け、クラス練習を通して、コミュニケーション能力を高めていく。3年0学期のスタートに向けての意識の向上をはかる。	●課題に積極的に取り組んだか、実施課題の理解を深めることができたか。	
			●振り返りシート等の提出、課題の取組状況、出席等を総合的に判断する。	
1月	合唱祭準備、進路計画	合唱祭に向け、クラス練習を通して、コミュニケーション能力を高めていく。3年0学期がスタート・計画づくり。		1
	合唱祭準備、進路計画	合唱祭に向け、クラス練習を通して、コミュニケーション能力を高めていく。3年0学期がスタート・計画づくり。	●課題に積極的に取り組んだか、実施課題の理解を深めることができたか。	
	合唱祭準備、進路計画	合唱祭に向け、クラス練習を通して、コミュニケーション能力を高めていく。3年0学期がスタート・計画づくり。	●振り返りシート等の提出、課題の取組状況、出席等を総合的に判断する。	
2月	「人間と社会」学ぶことの意義	「学ぶことの意義」についての概論及び、ペアワークにより、学ぶことの意義についての理解を深める。		2
	「人間と社会」学ぶことの意義	「学ぶことの意義」についてのグループワークにより、学ぶことの意義についての理解を深める。	●課題に積極的に取り組んだか、実施課題の理解を深めることができたか。	
			●振り返りシート等の提出、課題の取組状況、出席等を総合的に判断する。	
3月	社会的・職業的自立支援プログラム	「自己アピールプレゼンテーション講座」を受講し、グループワークを中心とした活動を通してコミュニケーション能力の向上をはかる。		2
	ふりかえり	1年間の取り組みのふりかえりとまとめを行う。	●課題に積極的に取り組んだか、実施課題の理解を深めることができたか。	
	ふりかえり	1年間の取り組みのふりかえりとまとめを行う。	●振り返りシート等の提出、課題の取組状況、出席等を総合的に判断する。	